

## 少子社会における成人期への移行に関する母子保健学的研究 (2) 高校生の意識と行動に関する調査

母子保健研究部 齋藤幸子  
客員研究員 宮原 忍  
目白大学 内山絢子  
人間総合科学大学 星山佳治  
嘱託研究員 原美津子 (東京都職員互助会東京都職員総合健康センター)  
近藤洋子 (玉川大学)  
国立社会保障・人口問題研究所 佐藤龍三郎

### 要 約

若者の家族形成意欲に関連する要因を探る目的で、都内2カ所の高校において高校生を対象にアンケートを行い、415件のデータを分析した。高校生における発達課題(親密性、達成動機、協調性、自尊感情)が将来の家族形成への意欲と関連があるとの仮説を検証した。さらに、恋愛欲求の高低および固定的な性役割分担を肯定するか否かによる類型化を行い、4群間の差異を性別に分析した。

高校生の結婚や子どもを持つことへの志向は、発達課題の各合計得点と正の相関が認められ、家族形成意欲が高い群ほど各課題の平均得点が高かった。また養育性を示す設問とも正の相関が認められ、仮説は証明された。類型化の結果、各群の構成は、1群:恋愛欲求高・固定的性役割派 13%、2群:恋愛欲求高・非固定的性役割派 32%、3群:恋愛欲求低・固定的性役割派 11.5%、4群:恋愛欲求低・非固定的性役割派 43.5%となった。1群の家族形成意欲が最も高く、3群の男性が最も低かった。

1群は発達課題の得点が高いので、安定したカップル形成、養育力を備えた家族形成が期待できる。2群は、平等感にもとづいた家庭形成が期待できる。しかし「日本の将来は希望がもてる」の得点が低いという特徴があった。3・4群は親密性・自尊感情が低い点で支援が望まれる。

アンケートの目的のひとつは、回答すること自体が高校生への支援となることであった。45%がアンケートに答えてよかったとし、自身や将来について考える機会となるのみならず、社会への参画を実感できるという意義が認められた。

キーワード: 成人期への移行、家族形成意欲、恋愛観、親密性、自尊感情

### Survey on the Transition to Adulthood in the Less Fertile Japanese Society from the Viewpoint of Maternal and Child Health (II)

Sachiko SAITO, Shinobu MIYAHARA, Ayako UCHIYAMA,  
Yoshiharu HOSHIYAMA, Mitsuko HARA, Yoko KONDO, Ryuzaburo SATO

**Abstract:** A study was made to investigate the factors influencing the motivation to form family on the Japanese young people. The students of two senior high schools were asked the questionnaire, and 415 responses were analyzed. The hypothesis was verified that the developmental tasks of the students, i.e. intimacy, motivation for accomplishment, cooperation and self-respect, would relate to the will to form family. The respondents were classified into four groups according to the strength of desire for love and the concept of gender roles, and the analysis was made between sexes and the four groups.

Both the motivation for marriage and for having children showed positive correlation with the total score of each developmental task. Also the generativity had the positive correlation with the developmental task scores.

The composition of four groups was as follows: group I (stronger desire for love with traditional gender roles) 13%; group II (stronger desire for love + non-traditional gender roles) 32%; group III (weaker desire for love with traditional gender roles) 11.5%; group IV (weaker desire for love with non-traditional gender roles) 43.5%.

Group I had the highest motivation to form family and group III had the lowest motivation.

This study had the expectation of the educational effect for the students. After the survey, 45% of the high school students answered that answering questionnaire gave them a good chance to think about their future.

**Keywords:** Transition to Adulthood, Family formation, Sense of value about love, Intimacy, self-respect

## I. 研究目的

本研究は、青年から成人への移行期を「青年が次世代の親となる過程」としてとらえ、少子問題研究の一環として次世代育成について調査研究を行うものである。

現在、若者が家族形成する前段階の問題点として人口学や社会学などの立場からは「経済的自立の困難」が第一にあげられている。一方、保健・福祉分野においては、家族形成後の問題として、児童虐待やドメスティック・バイオレンスが取り組むべき最重要課題となっている。

我々はこれまでの報告で、家庭の養育力低下の背景として、個人の成熟の問題を取り上げ、E.H.エリクソンによる成人期の命題ジェネラティビティに注目してきた<sup>1-3)</sup>。今回はその前段階、前成人期の“親密性”に関わる「男女の関係性の問題」を取り上げる。この関係性が家族形成の基盤として重要であることは言をまたないであろう。

わが国の男女の性に関わる問題としては、日本性教育協会第6回青少年の全国性行動調査報告(2005年実施)において、性的関心の二極分化、性行動を早熟な状態で経験する層と、全く関心を持たない層が認められている<sup>4)</sup>。また、第5回を迎えた「男女の生活と意識に関する調査」(財団法人日本家族計画協会)では、前回調査と比べて、セックスレスの傾向が進んでいることが報告されている<sup>5)</sup>。

このような状況から、本研究では家族形成における男女のパートナーシップの前提となる関係性に注目し、青年の親密性、平等感、カップル形成、将来観などについて検討するため、3年計画で調査研究を実施することとした。初年度(2009年度)は中学生を対象とした調査を実施し<sup>6)</sup>、2年次に当たる本年度は高校生を対象として、現代青年の意識や行動を明らかにする。

また、次世代育成の観点から、高校生がアンケートに答えることで、自身の将来について考えるきっかけになるよう配慮し、調査自体が若者への支援に繋がることを目的のひとつとした。

政策課題との関連としては、子ども・子育てビジョン(平成22年1月29日)、目指すべき社会への政策4本柱の1つ「子どもの育ちを支え、若者が安心して成長できる社会へ」における施策の具体的内容「家族形成に関する調査・研究等」に対応するものである。

## II. 研究方法

### 1. 調査概要

#### 1) 対象と方法

都内2カ所の公立高等学校(普通科、体育科、福祉科)において、高校1年生・2年生を対象とした「あなたの将来に関するアンケート」を実施した。集団調査法による質問紙調査で、有効回答415件について分析した。調査時期は2011年1月～2月であった。

#### 2) 調査内容

昨年度実施した中学校調査の内容をほぼ継承したが、現在、学校関係者の間で子どもの自尊感情が注目されていることを受け、「現代青少年の発達課題に関する研究調査-生活体験と非行との関係を中心として-」(平成7年3月、総務庁青少年対策本部)<sup>7)</sup>において使用された発達課題(達成動機・協調性・自尊感情各10項目)を調査票に取り入れることとした。その他、以下に示す様に、恋愛観、結婚観、子育て観、職業観、性役割観などが主なる内容である。調査票は稿末に添付した。

#### <調査項目一覧>

属性(Q1-4)

友達について(Q5:項目1-2)

恋愛観(Q5:項目3-17)

自己の性別肯定(Q5:項目18)

親密性(Q6:項目1-7)

達成動機(Q7:項目1,4,7,10,13,16,19,22,25,28)

協調性(Q7:項目2,5,8,11,14,17,20,23,26,29)

自尊感情(Q7:項目3,6,9,12,15,18,21,24,27,30)

携帯・ネット利用(Q8:全4項目)

職業観(Q9-11:全15項目)

大人観(Q12:全8項目)

家族形成意識:結婚・出産について(Q13-16)

社会観(Q6:項目9・Q17・Q18:項目1)

性役割観(Q18:項目2,3,4)

養育性・世代性(Q18:項目5,6,7,8,9,10)

心の居場所(Q6:項目8・Q7:項目31)

アンケートへ回答した感想(Q19)

### 3) 倫理的配慮

プライバシーに配慮し、調査内容と方法については、日本子ども家庭総合研究所倫理委員会の承認を得た。

## 2. 分析方法

1) 男女別クロス集計により、性差を明らかにする。

2) 仮説「親密性、発達課題(達成動機、協調性、自尊感情)と家族形成意識(結婚希望・子ども希望)の間に正の相関がある」を証明する。

3) 恋愛への欲求程度、固定的性役割観によって対象を4群に類型化し、他項目とのクロス集計によって、若者の家族形成意識に関連する要因を調べる。

統計的有意差判定はWilcoxon,またはKruskal-Wallisの順位和検定およびカイ2乗検定、多重比較はScheffeで行った。危険率0.05以下を有意差ありとした。結果の図表は末尾にまとめて掲載した。

## III. 研究結果

### 1. 単純集計および男女別集計結果

#### 1) 回答者の属性

有効回答415件の性別人数内訳は、男性190名(45.8%)

女性225名(54.2%)、年齢は、15歳11.8%、16歳58.6%、17歳29.2%、学年は1年生261名(62.9%)2年生254名(37.1%)であった。調査場所(学校・学科)別の内訳は、A校はすべて普通科で1年生228名、B校は主に2年生187名で学科別内訳は福祉科62名、体育科43名、普通科82名であった。

両親と同居は75.7%、それ以外は24.3%であった。本人を含めたきょうだい数は1人18.8%、2人59.3%、3人以上が21.9%であった(表1-4)。

## 2) 恋愛観

友人や恋愛に関する18項目について、複数回答形式で設問した。18項目中次の5項目で女性の選択率が男性に比べて有意に高かった。「1.私のことを理解してくれる同性の友達がいる」男性74.7%・女性92.4%、「6.最良の愛は友情から育つと思う」男性21.6%・女性35.6%、「7.いつか人生をともにするパートナーに出会えると思う」男性52.1%・女性64.4%、「12.デートは男性から誘うべきである」男性24.7%・女性35.1%、「15.失恋したことがある」男性42.6%・女性58.2%であった。全体として女性の方が恋愛への関心が高い傾向が認められた(表5)。

## 3) 親密性

本研究チームで継続して採用している、EPSI エリクソン心理社会的段階目録検査<sup>8)</sup> 56項目から親密性7項目を使用した。[0.全くあてはまらない]～[4.とてもよくあてはまる]の5件法で、うち4項目は逆転項目で得点を逆転させて計算している。下位項目では「1.誰かに個人的な話をされると、私は、とまどってしまう(逆転項目)」 「2.私は、特定の人と深いつきあいができる」 「4.私は、もともとひとりぼっちである(逆転項目)」の3項目で女性の平均得点が高く、「3.私は、あなたかく親切な人間である」1項目で男性が高いという性差が見られたが、合計得点の平均値は男性15.91・女性16.45で性差はなかった(表6)。

## 4) 発達課題

文献7)より引用した発達課題は、達成動機・協調性・自尊感情各10項目からなる。[1.全くあてはまらない]～[4.よくあてはまる]の4件法で、うち6項目が逆転項目である。選択肢3または4を選んだ肯定群の割合を図1-3に示した。以下の有意差検定は4件法の得点で行った。

達成動機では、「4.困難なことにぶつかると、かえってやる気がでる」 「10.自分の能力を最大限伸ばせるよう、なんでもやってみる」 「13.これまでと違ったことでも、すすんでやる」の3項目で男性の得点が女性にくらべて高かったが、10項目合計得点は男性26.6・女性26.1で差はなかった(表7-1)。

協調性では、「8.友達と遊んだりいっしょに過ごすのが好きだ」 「11.学校行事があるときは、友達と協力して何かをする」 「23.仲のよい友達はいない(逆転項目)」 「29.人が悲しんでいるのを見ると、自分も悲しくなる」

の4項目で女性の得点が男性に比べて高く、「14.少しくらいいやなことがあっても、不機嫌な様子は見せない」1項目で男性が高かったが、10項目合計得点は男性28.6・女性29.7で差は認められなかった(表7-2)。

自尊感情では、「6.けがや病気をしないよう注意している」 「9.自分がきらいである(逆転項目)」 「12.自信がある」 「15.まわりの人と意見が違っても、自分が正しいと思うことを主張できる」 「24.私には、他の人になに、よいところがある」の5項目で男性の得点が高く、「27.私がいなくなったら、学校の友達は悲しむと思う」1項目で女性の得点が高かった。10項目合計得点は男性25.4・女性24.2で男性が有意に高かった(表7-3)。

## 5) 居場所感について

Q6とQ7の項目の一部で、居場所感や地域貢献に関する意識を尋ねている。3項目それぞれ肯定率は「私のことを理解してくれる大人がいる」56.4%、「自分の住んでいる地域の人々ために、なにに貢献したい」33.7%、「私には安心できる居場所がある」78.8%で、いずれも性差は認められなかった(表7-4)。

## 6) 携帯電話やネット利用について

携帯やネットの利用状況を学校に行く日について尋ねた。1日のメールのやり取りは、0通が5.5%で、中央値は10通、100通を越えるはずれ値を100通として平均値を算出した結果、全体22.3通、男性19.9通・女性24.4通と女性が有意に多かった(表8-1)。

1日に電話で話す時間は0分が39.8%、中央値は1分、最大値が5時間であった。平均値は全体が13.4分、男性9.4分・女性16.7分で女性が有意に長かった(表8-2)。

1日に携帯やインターネットを使う時間について、電話で話す時間を除いて尋ねた結果、0分が3.4%、中央値は2時間、24時間を越えるはずれ値は24時間として平均値を算出した結果、全体は3時間22分、男性2時間38分、女性3時間59分であった。危険率6%で女性が長かった(表8-3)。

以上、携帯やネットを利用したコミュニケーションは、電話で話すことより、メールやインターネット利用が多く、3項目すべてで女性の利用量が男性より多かった。

ソーシャル・ネットワーク・システムの利用は48.2%で性差はなかった(表8-4)。

## 7) 将来について

### 7-1) 仕事について

将来の仕事で「大体決めている」は全体の57.6%、男性49.5%・女性64.4%で女性の割合が高かった(表9)。このうち仕事の具体的記述があったのは、男性93.6%・女性95.9%であった。具体的仕事の内容は、専門の職種を記す例が多く、男性は理系の技術者や、教員、公務員、医療関連音楽・スポーツ関連のほか、介護福祉士など福祉系もあげられた。女性は、保育士、看護師、介護福祉士、幼稚園教諭などの専門職が上位であり、外に、英語を使う、動物、美容などキーワードとしてあげられよう。

Q10 職業観については、[1. そうは思わない] ~ [4. そう思う] の4件法で設問した。4件法の得点による平均値の比較では、6項目中2項目「4. 能力に応じて賃金に差が生じるのはやむを得ない」「5. 出世したい」で、男性が女性に比べて有意に高かった(表10)。

Q11 「将来仕事について時生活する上で重視すること」は、回答者がワーク・ライフ・バランスについて考えることが出来るよう教育的意義を目的とした設問である。

[1. 大切でない] ~ [4. 大切である] の4件法で、4件法の得点による平均値の比較では、8項目中4項目「1. 女性が出産や育児をしながら働き続けられること」「3. 家族や友人、恋人と過ごす時間がとれること」「4. 家事や育児をする時間がとれること」「7. 自分以外の人を経済的に養うことができる」で女性の得点が男性に比べて有意に高かった(表11)。

#### 7-2) 大人観

Q12 「一人前の大人になるために大切だと思うこと」は [1. 大切でない] ~ [4. 大切である] の4件法で、前問同様、回答者が「大人になる」ということについて考えるきっかけとなるよう教育的意義を目的とした設問である。

4件法の得点による平均値の比較では、8項目中2項目「3. 人と調和してやっていける」「6. 税金を納める」で女性の得点が男性に比べて有意に高かった(表12)。

#### 7-3) 将来の家族形成について

Q13 結婚希望年齢を記入した割合は全体の51.8%で、男性41.1%・女性60.9%と女性が有意に高かった。「時期は決めていないが結婚したい」を含めると全体で77.3% (男性69%・女性84.5%) に結婚の意志が認められた。一方、「結婚しないつもり」は全体の8.7% (男性11.6%・女性6.2%) であった(表13-1)。

希望結婚年齢の平均は、男性25歳・女性24.6歳で有意な差はなかった。最小値17歳、最大値50歳であった。

(表13-2)。

Q14 結婚のイメージについて複数回答で求めた。調査に関わった教育関係者の意見により、マイナスイメージは選択肢に含めず、肯定的イメージのみの選択肢を設けた。選択肢以外のイメージがある場合は「その他」の欄に記述を求めた。選択率が高かった項目は「愛する人と暮らせる」全体74.7% (男性67.4%・女性80.9%)、「子どもを持つことができる」全体64.8% (男性54.7%・女性73.3%) でいずれも女性の選択率が有意に高かった。他に割合としては高くはないが有意差が認められた項目は「経済的にゆとりが持てる」全体19.0% (男性13.7%・女性23.6%) で女性の選択率が高かった(表14)。

結婚のイメージでその他の欄への記載は、34件(8.2%)あり、内容は表14-1に示した。男女それぞれ17件中10件が「面倒」「束縛される」などの否定的内容であった。

理想とするカップルについて具体的に名前をあげ、その人物がどのようなジャンルに属するかの回答を求めた。最も多かったのが「小説やアニメなど架空の人物」17.3%で、次いで「身の回りにいる人(両親等)」13.5%、「テレビなどでみる有名人」13%であった(表15)。具体的に名前を記述があったのは男性67名・女性103名で、そのうち父母をあげたのは男性6名、女性11名であった。

Q15 理想のカップルとした理由、または該当カップルが思いつかない場合の理想像の記載は、男性105件・女性139件であった。記述の内容は「仲が良い」「支え合っている」「互いに尊敬している」など関係性についての記述が最も多く男性60件・女性88件、次いで「カッコいい」「美人」「幸せそう」など性向の記述が男性14件・女性28件、「幸せな家庭を築いている」など家族に関する記述は男性0件に対して女性に13件見られた。

Q16 将来持ちたい子どもの人数について回答があったのは全体の68.7%で、男性61.1%・女性75.1%と女性の割合が有意に高かった。希望子ども数の平均値は男性2.33人、女性2.37人で差はなかった(表16-1-2)。

以上、結婚や子どもを持つことへの志向からみて、女性が男性に比べて家族形成意識は高いと言えた。

#### 8) 社会観、役割分担観などの価値観

Q17 は学校を卒業しても就職できない人がいる原因について、高校生がどう捉えているのか4項目をあげ、大きな原因と思う順に1-4まで順位をつけることを求めた。原因と思わない場合は×を記入することとした。1位=4点、2位=3点、3位=2点、4位=1点、×=0点として得点を算出した。平均得点の高い順にあげると「日本政府の経済対策」2.84と「世界的不況」2.71が拮抗しており、次いで「本人の努力がたりない」2.52であった。「学校教育が不十分」は1.31で上位に選ばれることは少なかった。性差は認められなかった(表17)。

Q18 は子育て、性役割、日本社会に関する価値観など10項目を [1. そうは思わない] ~ [4. そう思う] の4件法で設問した。4件法の得点による平均値の性別比較では、10項目中5項目で有意な差が認められた。男性が有意に高かった項目は「1. 日本は、教育など子どもを育てる環境が整っている」「3. 男性は働いて家計を支え、女性は家事・育児をするものである」「4. 共働きの夫婦でも、家事や育児はもっぱら女性がした方がよい」の3項目であり、女性の得点が高かった項目は「2. 日本の社会はだいたい男性の方が、女性より優遇されている」「6. 子どもを育てることは、やりがいがある」の2項目であった。性別役割分担や子育てに関する意識に性差が認められた(表18)。

#### 9) アンケートの評価

アンケートに答えて「よかった」とした割合は44.6% (男性46.3%・女性43.1%)で、「よくなかった」は28% (男性30.5%・女性25.8%)、不明27.5%であった。自由記述意見としては、145件(男性73件・女性72

件)が寄せられた。「よかった」と答えのうちで意見の記述があったのは72件、「よくなかった」では61件、良否記入なしで意見のみ記述は12件であった。

「よかった」内容は、楽しかった、面白い、ためになった、自分が分かった、役に立ててよかった、などで、「よくなかった」内容は、難しい、めんどろ、聞かれない内容、何のためかが分からない、まだ早い、などであった(表19-1-2)。

### 10) 性差についての小括

昨年度中学生と同様、女性の方が男性に比べて恋愛、結婚、子育てに積極的であった。また、女性は携帯やネット利用が男性に比べて多く、将来の仕事やワーク・ライフ・バランスを考えている割合も高かった。一方、男性の値が高かった項目は、自尊感情、出世願望や能力主義、固定的性役割の肯定であった。

## 2. 家族形成意欲と発達課題

親密性と発達課題(達成動機、協調性、自尊感情)の各合計得点と、将来の結婚・出産への意欲、Q18における養育性や世代性を表す項目5-10との相関を表20に示した。すべての項目間で有意な正の相関が認められた。なお性別でも同様な結果が得られている(表は略す)。

結婚希望と子ども希望の選択肢別に、親密性と発達課題それぞれの平均得点を、図4-5に示した。結婚への意志、子どもを持つことへの意志がはっきりしているほど、各課題の平均得点が高かった。同様に、養育性、世代性を表す項目Q18\_5-10とのクロス集計結果を図6-9に示した。

「子どもは家庭を明るくする」「子育てはやりがいがある」などを強く肯定するほど各発達課題の得点は高くなっていた。

## 3. 恋愛欲求と固定的性役割観に関する分析

冒頭に示したごとくわが国の性行動調査などでは、恋愛に対して積極的な群とそうでない群の2極化が指摘されており、ジャーナリズムでは「草食系」「肉食系」という言葉が使われ、一般に知られるようになっていく。この定義については後述することにして、本調査対象が自らを「草食系」「肉食系」どちらととらえているかの設問による群分けを試みた。すなわちQ5において「草食系」に○をつけた群、「肉食系」に○をつけた群、「その他」に分類した。その他には、草食・肉食いずれも○をつけなかった場合と両方につけた場合が含まれる。それぞれ、164名、89名、162名となり、この3群を説明変数として、Q5の恋愛に関わる他の項目をクロス集計した結果、自らを草食系としている群が必ずしも恋愛に興味がない訳ではないことが分かった。「早く恋人が欲しい」は草食系19.5%・肉食系21.3%、「いつか人生をと

もにするパートナーに出会えると思う」は草食系62.8%・肉食系73.0%、「愛し合っていれば性行為を行ってもかまわない」は、草食系43.3%・肉食系62.9%であった。

従って、上記以外の方法で恋愛への積極性をはかることが必要となった。

ここで、草食系の定義について述べておきたい。草食系男子の定義は論者によって異なるが、深澤は、「草食男子」を、『恋愛やセックスに「縁がない」わけではないのに「積極的」ではない、「肉」欲に淡々とした「草食男子」と定義した<sup>9)</sup>。森岡は、「草食系男子」を、「新世代の優しい男性のことで、異性をがががつと求める肉食系ではない、異性と肩を並べて優しく草を食べることを願う草食系の男性のこと」と定義したが<sup>10)</sup>、その後、「草食系男子とは、心が優しく、男らしさに縛られておらず、恋愛にガツガツせず、傷ついたり傷つけたりすることが苦手な男子のこと」と再定義した。また、高橋は、日本性教育協会が実施している性行動調査の結果を利用して、性的関心がない。性交経験がないものを草食系と理解し、この条件を満たす若者が増加していることを示している<sup>11)</sup>。

以上を参考に、恋愛に対する欲求の高低および、男女の関係性の面から固定的な性役割に肯定的か否かによって対象を4群に分けて分析することとした。

### 1) 類型分けの方法

恋愛への欲求については、複数回答で求めたQ5の項目から「3. 現在つきあっている恋人がいる」「4. 早く恋人が欲しい」「8. 好きな人ができたら、何とかして相手に自分の気持ちを伝えたい」「9. 愛し合っていれば性行為をおこなってもかまわない」「11. 私は、どちらかという肉食系である」の5項目を選択した場合を各1点とし、合計得点2点以上を『恋愛欲求が高い群』、1点以下を『恋愛欲求が低い群』とした。固定的性役割についてはQ18から「3. 男性は働いて家計を支え、女性は家事・育児をするものである」「4. 共働きの夫婦でも、家事や育児はもっぱら女性がした方がよい」の2項目(4件法)各4点で合計6点以上を『固定的性役割派』、5点以下を『非固定的性役割派』とした。いずれかの項目で無回答があったサンプルを除いた409件について、2つの分類をクロスさせ、4つの類型に分けて分析した。

男女別各群の内訳は、1群:恋愛欲求高・固定的性役割派53名(男性29,女性24)、2群:恋愛欲求高・非固定的性役割派131名(男性53,女性78)、3群:恋愛欲求低・固定的性役割派47名(男性27,女性20)、4群:恋愛欲求低・非固定的性役割派178名(男性77,女性101)であった。

各群の占める割合は、1群13%、2群32%、3群11.5%、4群43.5%で、男女ともに4群が最も多く、3群が最も少なかった。1群がいわゆる肉食系、4群が草食系といえよう。以下で恋愛欲求が高い群と恋愛欲求が低い群は、「欲求高群」および「欲求低群」、固定的性役割派と非固

定的性役割派は「役割派」および「非役割派」と略して記す。

## 2) 恋愛観

Q5の男女別4群比較の結果は表21に示した。類型分けに使った項目3・4・8・9・11以外で差がみられた項目について以下に述べる。

「2.私のことを理解してくれる異性の友達がいる」は男性11%～66%、女性34～53%で、男性のみ群間で差があった。男性の欲求高1・2群が欲求低3・4群に比べて高く、男性3群（欲求低・役割派）11%が男女通じて最も低い値であった（図10）。

「5.出会った瞬間に恋に落ちるのが恋愛だと思う」は男性0%～28%、女性3～25%で、男女ともに群間で差があった。男性の欲求高1・2群および、女性の1群（欲求高・役割派）が20%台で他群0～9%に比べて高く、男性の4群（欲求低・非役割派）は0%であった（図11）。

「6.最良の愛は友情から育つ」は、男性7～34%、女性が32～39%と女性が全体に高く、群間では男性のみで差がみられた。男性1群（欲求高・役割派）34%と3群（欲求低・役割派）7%であったが、多重比較では有意な差はなかった（図12）。

「7.いつか人生をともにするパートナーに出会えると思う」は前項と同様に、男性30～69%、女性50～83%と女性が全体に高く、男性のみに差があった。男性で欲求高1・2群が欲求低3・4群に比べて高く、男性3群（欲求低・役割派）の30%が男女通じて最も低い値であった（図13）。

「12.デートは男性が誘うべき」は男性12～48%、女性26～75%と全体に女性の値が高く、なかでも女性1群（欲求高・役割派）75%は際立って高く、他の女性3群と差が認められた。男性では1群（欲求高・役割派）が48%と4群（欲求低・非役割派）12%との間で差が認められた（図15）。

「13.女性からプロポーズしてもかまわない」では、男性19～68%、女性35～67%で、男女ともに群間で差が認められ、欲求高1・2群の得点が欲求低3・4群に比べて高い傾向が認められたが、男性3群（欲求低・役割派）19%が他群にくらべて際立って低く、男性における差の方が顕著であった（図16）。

「15.失恋したことがある」は男性19～66%、女性44～83%で、男性の差が顕著であり、欲求高1・2群が欲求低3・4群に比べて高かった。女性は1群83%（欲求高・役割派）が4群（欲求低・非役割派）に比べ高かったが、恋愛欲求の低い群であっても、44～45%が失恋を経験していた（図17）。

「16.男性と女性が、互いのことを理解するのは難しい」は男性38～55%、女性40～79%で、女性のみ4群間で差が認められた。女性の1群（欲求高・役割派）が75%と際立って高く、4群（欲求低・非役割派）40%との間に差が認められた（図18）。

「18.自分の性（男または女）に生まれてよかった」男女別4群間の差はなかったが、全体では1群77%、2群71%、3群68%、4群57%で有意な差があり、4群が低い傾向が認められた（図19）。

以上Q5は主に恋愛に関する設問であるので、当然ながら、恋愛欲求の高い1・2群の値が、3・4群に比べて高い値を示した。4群間の差は男性においてより多く認められたが、性差の分析で示したように、女性は恋愛に対して男性より積極的で全体に高い値を示すため、4群間で有意な差を示す項目が少なかったと言える。その中で、特徴的であったのは、女性1群（欲求高・役割派）の「デートは男性から誘うべき」が女性の他群よりおよそ40～50%高い値を示したことであった。

一方男性は、欲求低群が際立って低い値を示すことがあるため、他群との差が有意となる項目が多かった。特に3群（欲求低・役割派）は2、6、7、13、15の5項目で男女すべての群を通じて最も低い値であった。3群男性はカップル形成にもっとも遠い位置にあるといえよう。

なお差が認められなかった項目として「10.私はどちらかという草食系である」があげられる（図14）。本類型で恋愛欲求が高い群であっても、男性の約4割、女性の約3割は自らを「草食系」としていることが分かった。

## 3) 親密性

親密性の下位項目で、差が認められたのは次の3項目であった（表22）。

「2.私は、特定の人と深いつきあいができる」は男性4群（欲求低・非役割派）の値が低く、女性は2群（欲求高・非役割派）の値が高く、それぞれの他群との間に差が認められた。

「3.私は、あたたかく親切な人間である」は男性の1群の値が高く4群との間に差が認められた。

「6.私は、他の人よりも目立つのを好まない（逆転項目）」男性は1群の値が高く、4群との間に差が認められた。女性は3群の値が低く2群との間で差が認められた。

親密性の項目1～7の合計得点は、男女ともに1群が最も高く、次いで2群、3群、4群の順であった。男女ともに有意な差が認められ、欲求高1・2群が欲求低3・4群に比べて高かった（図20）。恋愛欲求と親密性は正の相関があり、相関係数は0.3395（ $p < 0.0001$ ）であった。

## 4) 発達課題

発達課題の3題：達成動機、協調性、自尊感情の下位項目および合計得点で以下のような差が認められた。

達成動機では、「4.困難なことにぶつかると、かえってやる気がでる」の男性で1群が最も高く、4群との間に差が認められた。10項目合計得点では有意な差はなかった（表23-1）（図21）。

協調性では、「2.クラス会（ホームルーム）で決まったことには従う」の女性で差があり、3群の値が他群に比べ高かったが、多重比較では有意な差はなかった。

「29.人が悲しんでいるのを見ると、自分も悲しくな

る」は男性で差があり、1群が最も高く、3・4群との間に差が認められた。協調性10項目合計得点では有意な差はなかった(表23-2)(図22)。

自尊感情では、「3.私は人から頼りにされている」の男性で差が認められ、1群が高く、2、3、4の順で値が低くなっていたが、多重比較では有意な差はなかった。

「9.自分がきらいである(逆転項目)」は男性で差があり、男女通じて1群が高く、2・3群が低いが、多重比較では有意な差はなかった。

「12.自信がある」は男性で差があり、1群が最も高く、4群との間に差が認められた。

「15.まわりの人と意見が違っても、自分が正しいと思うことを主張できる」は男女ともに差があったが、男性は3群が高く、女性は3群が低いという特徴が見られた。いずれも、多重比較では有意な差はなかった。

「24.私には、他の人になく、よいところがある」は男性で差があり、1群が最も高く、2・4群との間に差が認められた。

「27.私がいなくなったら、学校の友達は悲しむと思う」は男性で差があり、1群が最も高く、他群との間に差が認められた。

自尊感情の合計得点では、男性でのみ差があり、1群が最も高く、他の3群との間に差が認められた(表23-3)(図23)。

以上、発達課題では男性の自尊感情で主な差が認められ、男性の1群(欲求高・役割派)の自尊感情が高いと言えた。自尊感情と恋愛欲求との相関係数は全体0.150( $P=0.0024$ )、男性0.2285( $P=0.0017$ )と親密性よりは低い相関であった。

#### 5) 居場所感について

心の居場所などに関するQ6-8,9、Q7-32は、男女いずれも4群間に有意な差は認められなかった。

#### 6) 携帯電話やネット利用について

表24に示すように、Q8-1「1日にやりとするメール数」平均値は、男女ともに群間に差があり、欲求高1・2群が28-38通と、欲求低3・4群の11-22通に比べて値が高く、多重比較では男性のみで有意な差があった(図24)。

Q8-2「1日に電話で会話をする時間(分)」は、男性の欲求高1・2群が13-17分と、欲求低3・4群3-6分に比べて長かったが、多重比較では有意差はなかった(図25)。

Q8-3「1日にネットを利用する時間」は、女性の4群が他群に比べ短く170分で、1群323分との間で有意な差があった。

Q8-4「SNSの利用」は有意な差は認められなかった。

以上から、携帯電話やネットに利用については、男女ともに1群が最も値が高く、次いで2群、3群または4群の順であった。恋愛欲求が高く、固定的性役割派である方が情報機器を利用したコミュニケーションが活発ということがいえた。

#### 7) 将来について

##### 7-1) 仕事について

将来の仕事や職業観Q9-11について表25に示した。

Q9は逆転項目なので値が低いほど、将来の仕事について決めていたり、具体的に考えたりしていることになっている。有意な差ではなかったが、男性は欲求高1・2群が、女性は欲求低3・4群が将来の職業をよりはっきりと決めているという対照的な傾向がみられた。

Q10 職業観では、「4.能力に応じて賃金に差が生じるのはやむを得ない」で男性の3群の値が最も高く、4群との間に差があった(図26)。

「5.出世したい」は男性の1群が最も高く、非役割派2群・4群との間に差が認められた(図27)。

「6.自分に合う仕事はきっと見つかるはず」は女性の1群が最も高く、4群との間に差が認められた(図28)。

Q11 ワーク・ライフ・バランス感覚では、「1.女性が出産や育児をしながら働き続けられること」で女性のみで差があり、非役割派の2・4群の値が、役割派1群・3群に比べ高く、多重比較で有意な差が認められた(図29)。

「4.家族や友人、恋人と過ごす時間がとれること」は男女ともに、欲求高1群・2群が、欲求低3群・4群に比べて高い傾向が認められ、女性の2群と4群間で有意な差が認められた(図30)。

「6.休養やくつろぎの時間がとれること」は男女ともに3群の値が最も高かったが、多重比較では有意な差はなかった(図31)。

「8.仕事を通じて自分の能力が高められること」は男性の1群が最も高く4群と差が認められた(図32)。

##### 7-2) 大人観

Q12 大人になるということについては表26に示した。

「4.経済的に親の世話にならない」で男性の1群が、男女通じた他群に比べ低いという特徴が見られ、男性の2群および3群との間に有意な差が認められた(図33)。

「5.家族ができる」では1群の値が男女ともに最も高く、4群の値が低い傾向が見られ、多重比較でそれぞれ有意な差が認められた(図34)。

「8.自分より年下の人の面倒をみることができる」は男女別では有意な差は認められないが1群の値が他の3つの群に比べ高く、男女合計した集計では1群3.45と4群3.07の間に有意な差が認められている。

以上、1群は男女ともに、他群に比べて家族形成意欲および養育性の高さが認められた。1群の男性では、経済的な自立について大切と思う程度は他群に比べて低いという結果があった。Q12 全体についていえることであるが、すべての群で平均値3(まあ大切である)以上の肯定を示す中での差であることを指摘しておきたい。

##### 7-3) 家族形成について(結婚・子どもの希望)

Q13-16について表27に示した。

Q13 結婚の意志は逆転項目である。男女ともに欲求高1群・2群が結婚への志向が高く、それぞれ4群との間に

差が認められた(図35)。全体の結婚志向を割合で示すと「( )歳までに結婚したい」は、1群71.7%、2群63.4%、3群42.6%、4群40.4%であった。「時期は決めていないが結婚したい」を含めると1群90.6%、2群87.0%、3群72.3%、4群68.0%で結婚の意志が認められた。

希望する結婚の年齢は、男性の1群が最も早く22.5歳、男性4群が最も遅く26.7歳であった。男性1群は他の3群との間に差が認められた。女性は3群が早く4群が遅い傾向が見られたが、多重比較で有意な差は認められなかった(表27)。

Q14 結婚のイメージで「4.愛する人(好きな人)と暮らせる」では男性の3群が37%と際だって低く、欲求高1群72%・2群87%との間で差が認められた。女性は全体に72-96%と男性より高い値を示しており、多重比較では有意な差はなかった(図36)。

「5.子どもを持つことができる」は前項同様、男性の3群が26%と際だって低く、欲求高1群66%・2群62%との間で差が認められた。女性は全体に69-88%と男性より高い値を示しており、多重比較では有意な差はなかった(図37)。

Q16 子どもの希望(逆転項目)では、男女ともに1群で子どもを希望する割合が高く、4群との間に有意な差が認められた。男性では2群と4群間でも有意な差が認められた(図38)。全体の子どもを希望する割合は1群84.9%、2群80.2%、3群57.4%、4群59.6%であった。希望する子どもの人数では差が認められなかった。

#### 8) 社会観などの価値観

Q18について表28に示した。類型に使用した項目3、4以外のうち2項目で差が認められた。

「5.子どもは、家庭に明るさや活気を与える」は女性で差があり、4群が、他群に比べて低い値を示したが、多重比較では有意な差ではなかった。

「10.日本の将来には希望が持てる」は男女ともに2群が最も低いが、男性のみ1群と2群間で有意な差が認められた(図39)。

## IV 考察

### 1. 性差と仮説の証明

将来の家族形成に関連する青年期の問題点を探る目的で、高校生を対象に調査を行い、発達課題と家族形成意欲、恋愛観、性役割観などを軸にデータ分析を行った。

始めに性差を検討した結果、女性の家族形成意欲、携帯電話やネットの使用量、ワーク・ライフ・バランス感覚、などが男性に比べて高かった。これは、昨年の中学生調査と同様の結果であった<sup>6)</sup>。一方、男性は自尊感情が女性に比べて高く、出世願望があり能力主義を肯定、固定的性役割肯定も女性より多いという結果であった。男女の意識や価値観の違いが明らかとなった。

発達課題の得点ではそれぞれの下位項目では性差が認められたものの、親密性、達成動機、協調性の各合計得点では有意な差はなく、自尊感情のみ男性が高かった。全体としては、発達課題より、価値観や意識における性差が目立ったと結果と言えよう。

本研究チームが青年の成人への移行において、注目しているのは「人としての発達」であり、養育力を備えた成人への移行を目標としている。先行研究においても人格の成熟が養育力の基礎となることを検証してきたが<sup>1)</sup>、今回取り上げた発達課題と家族形成意欲との関連についても、親密性、達成動機、協調性、自尊感情の得点と家族形成意識の高さとの間に正の相関が認められ、結婚、出産への意欲のある群の各発達課題得点の平均値が高く、仮説は証明された。

しかしながら、この結果はあくまで高校生段階での将来への希望との関連であって、実際の結婚・出産に結びつくかどうかは未知数である。本調査対象は、約8割に結婚の意志があり、約50%が25歳までに結婚したいとしていた。現在わが国の25歳の婚姻の状況を、第6回世帯動向調査(2009)でみると25-29歳の未婚率は男性71.6%、女性60.4%である。これを踏まえると、本対象も今後何らかの要因で希望する時期に家族形成に至らない可能性がある。その要因の一端を探り支援に結びつける目的で、以下の観点から分析を行った。

### 2. 恋愛欲求高低と固定的性役割観による類型分けの分析

冒頭に述べたとおり、若者の性への関心には変化の兆しが見え、日本性教育協会の調査によれば「性的なことに関心があるか」の設問に、「ある」と答えた男子高校生は1999年に90.5%であったが、2005年には78.5%に減少した。女子高校生も同じく、76.9%から54.8%と急激に減っている<sup>4)</sup>。このことは、マスコミなどで使われている「草食系」というカテゴリーと無関係ではないと思われた。そこで、恋愛への欲求の高低と、草食系の定義のひとつに関連する固定的な性役割に対して肯定的か否かの2つの軸による類型化を行い分析した。以下、4類型ごとの主な特徴を述べ、類型別の支援について考察する。

#### 1群:恋愛欲求高・固定的性役割派

1群は、全体の13%と少数派であった。親密性、家族形成意欲が最も高く、4群(欲求低・非役割派)に比べて多く項目の得点があり高かった。

1群の男性は、自尊感情が高く、仕事を通じて能力を高めることを大切としていて、出世欲があった。

1群の女性は、メールやネット利用は群を抜いて多く、人付き合いが最も活発で、ここで4群にあたるいわゆる草食男子に対して、同じようにマスコミで使われている「肉食女子」という表現がふさわしい面があった。しか

し、デートは男性から誘うべきという意識は際だって高く、男女がお互いを理解するのは難しいとし、失恋経験も多かった。恋愛関係を希求し、男性にリーダーシップを求めながらも、男性との関係性構築には何らかの困難を感じていると推察される。

1群男女は将来、固定的役割分担のある夫婦関係を構築しようとする可能性がある。男女平等・共同参画型家族には当たらないかもしれないが、高い親密性や養育性を持ち合わせているので、その成熟度を男女の関係性や育児において発揮すれば、安定したカップル形成、養育力を備えた家族形成が期待できよう。

支援の必要性が生じるとすれば、際だって高い男性の自尊感情が、自己だけでなく他者へも向けられるよう促すこと、「男女がお互いを理解するのは難しい」と感じている女性のために関係性構築への支援があげられる。関係性構築への支援は言うまでもなく、男女双方を対象とする必要がある。

元々デートという習慣がなかったわが国における男女の交際は、映像などを通じて垣間みる欧米の習慣や作法を部分的になぞってきたと考えられ、「デートは男性から誘うべき」という意識はその一端であろう。しかし、価値観の変革が進行する中、男女の関係性は当然多様化している。恋愛欲求がありながらも、関係をどう構築するかは個々が模索している段階といえよう。今回の調査では設問に含めなかったが、デート・バイオレンスなど支援の必要なケースは顕在化しており、DV予防を視野に入れた男女の関係性構築への支援策は、さらなる実態調査を実施して提起すべき今後の課題である。

#### 2群:恋愛欲求高・非固定的性役割派

2群は、男女平等・共同参画の観点からみて望ましい平等観に基づいた家族形成が期待できよう。全体の32%を占めていたこの群は、親密性など1群に次いで得点が高い項目が多かった。男性は出世したい得点が4群中最も低く、女性は仕事と育児の両立ができるよう、ワーク・ライフ・バランス感覚が高いという特徴があった。

さらに、2群の特徴としては男女ともに「日本の将来には希望が持てる」の得点が最も低かったことがあげられる。彼らにとって、希望が持てる社会を用意することが我々の責務であり、彼らが理想とする家族形成をいかに支援するかが重要な課題といえる。

#### 3群:恋愛欲求低・固定的性役割派

3群が全体で占める割合は最も低く11.5%であった。この群は男女通してメールや電話の利用が最も少なく、特に男性は恋愛観や結婚観における得点で最も低い項目が多かった。カップル形成・家族形成から最も遠い位置にあると言えよう。

なお、固定的性役割の肯定は、同じ肯定でも男女で意味が異なってくるであろう。有意差はなかったが、3群女性の自尊感情が低く、協調性が高い傾向が性役割肯定との関連がないだろうか。更なるデータ収集により、今

後の検討課題としたい。いずれにしても、1群に比べて自尊感情や親密性が低いこの群への支援は、将来の家族形成の希望有無にかかわらず成人期への移行の上で必要である。

#### 4群:恋愛欲求低・非固定的性役割派

4群は全体で占める割合が最も高く43.5%であった。4群は親密性など、家族形成意識に関連する多くの項目で得点が最も低かった。

4群男性は、1群と有意差がある項目が多くいわゆる「草食男子」が当てはまりそうであった。マスコミなどでは、「がつがつせず優しい男子」というどちらかというど好ましいイメージで扱われているが、ここでは、自尊感情や親密性が低く、活力がないというイメージは否めない。これに比べて女性の4群は他群との差がある項目が男子より少なく、親密性、家族形成意欲など女性の中では最も低い値をとることが多いが、4群の男性よりは高い傾向が認められた。

ここで、4群間で差が認められなかった項目から「私はどちらかと言うと草食系である」をあげておきたい。男女ともに4群間に差がなく、結果の3の冒頭であげたごとく、自己を草食系と考える群の中でも、恋愛欲求はあり、いつかパートナーに出会えると思う割合も低くなかった。調査票であらかじめ「草食系」「肉食系」の定義を示さなかったこともあり、恋愛欲求の有無や強弱ではなく、関係性において消極的であることで自己を「草食系」考えていることが推察できた。

少子問題において、草食系が多いことが問題であるとすれば、4群への支援策を考えなければならない。しかし視点を変えて、全体から家族形成意欲をみみると、確かに1群と比べれば意欲は低い、4群でも約7割は結婚の意志があり、6割は子どもが欲しいとしている。今回調査で恋愛について考えることがまだ早いとした高校生がいたが、今後意識がいかに変化し、カップル形成に至るかが鍵である。いわゆる草食系か否かに関わらず、1群に比べて低い親密性・自尊感情を高める支援が必要である。

### 3. 回答者にとってのアンケートの意義

アンケートへの感想では、全体の45%が「答えてよかった」としており、将来や自分のこと、周りとの関係を「考えるきっかけになった」との記述があり、アンケートへ答えることが青年への支援に繋がるという調査目的をある程度達成することができた。また「役に立ってよかった」「意見が言えてよかった」との意見が得られたことも収穫であった。研究調査への参加を前向きに捉え、社会へのつながりを実感してもらえたと思われる。「伝わるか心配」「反映されるか疑問」とする意見があったので、期待を裏切らないよう資料の有効活用に努めたい。

成人期への移行とは、仕事に就く、家庭を形成するという以前に、市民として社会へ関わるという側面が

あり、学生のうちにそのような実感を得る機会を設けることは大切である。「子ども・若者ビジョン」(平成 22 年 7 月 23 日・若者育成支援推進本部)<sup>13)</sup>で示されている、「社会形成・社会参画支援の必要性」であり、今回、恋愛や結婚に関するアンケートが早すぎると感じた高校生にも、まずシティズンシップを導入として、公的領域と私的領域のバランスを考えた人生設計を考えてもらえるようにしたい。今回アンケートに答えて「よくなかった」とした意見を吟味し、支援としての調査票の精度をよりあげていきたい。

## V 結 論

高校生の結婚や子どもを持つことへの意欲は、発達課題の各合計得点と正の相関が認められ、家族形成意識が高い群ほど各課題の平均得点が高かった。また発達課題は養育性を示す設問とも正の相関が認められた。仮説は証明された。

恋愛欲求の高低と固定的性役割を肯定するか否かによる類型化の結果、各群の構成は、1 群:恋愛欲求高・固定的性役割派 13%、2 群:恋愛欲求高・非固定的性役割派 32%、3 群:恋愛欲求低・固定的性役割派 11.5%、4 群:恋愛欲求低・非固定低性役割派 43.5%となった。

1 群の親密性・家族形成意欲が最も高く、4 群が最も低かった。1 群は、親密性の得点が高いので、安定したカップル形成、養育力を備えた家族形成が期待できる。

2 群は、非固定的性役割派なので、平等感にもとづいた家庭形成が期待できる。しかし男女ともに「日本の将来は希望もてる」の得点が低いという特徴があり、男女共同参画社会に向けて、この群が希望をもって家族形成に移行できるような支援が重要課題である。

3・4 群は親密性・自尊感情が低い点で支援が望まれる。

全体の 45%がアンケートに答えてよかったとし、「自分の将来について考えるきっかけとなった」「意見が言えてよかった」など、アンケート自体が若者への支援となるという成果が得られた。自身や将来について考える機会となるのみならず、社会への参画を実感できるという意義が認められた。

## 謝 辞

アンケートに回答してくださった多くの高校生および調査実施に協力いただいた学校関係者に深謝申し上げる。

## 文献:

- 1) 齋藤幸子・宮原忍・他. 少子社会における養育力の背景とその育成に関する研究(1)-ワーク・ライフ・バランスと養育力に関する調査-. 日本子ども家庭総合研究所紀要: 第 43 集:145-164. 2007
- 2) 齋藤幸子・宮原忍・他. 少子社会における養育力の背景とその育成に関する研究(2)-ワーク・ライフ・バランスとジェネラティビティ行動-. 日本子ども家庭総合研究所紀要: 第 44 集:141-164. 2008
- 3) 齋藤幸子・宮原忍・他. 少子社会における養育力の背景とその育成に関する研究(3) 高校生の性役割観と将来観に関する調査. 日本子ども家庭総合研究所紀要: 第 45 集:143-169. 2009
- 4) 日本性教育協会編. 「若者の性」白書 青少年の性行動全国調査報告 第 6 回. 小学館. 2007
- 5) 「第 5 回男女の生活と意識に関する調査」結果(速報)厚生労働科学研究費補助金(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「望まない妊娠防止に関する総合的研究」班  
<http://nk.jiho.jp/servlet/nk/release/pdf/1226502324050>
- 6) 齋藤幸子・宮原忍・他. 少子社会における成人期への移行に関する母子保健学的研究. 日本子ども家庭総合研究所紀要: 第 46 集:127-150. 2010.
- 7) 「現代青少年の発達課題に関する研究調査-生活体験と非行との関係を中心として-」(平成 7 年 3 月、総務庁青少年対策本部)
- 8) 中西信男・佐方哲彦. EPSI-エリクソン心理社会的段階目録検査-. 上里一郎監修. 心理アセスメントハンドブック第 2 版. 東京. 西村書店. 365-376. 2001.
- 9) 深澤真紀. 「第 5 回草食男子」. 日経ビジネスオンライン. 日経 BP 社. 2006 年 10 月 13 日  
<http://business.nikkeibp.co.jp/article/skillup/20061005/111136/?rt=ncnt>
- 10) 森岡正博. 草食系男子の恋愛学. メディアファクトリー. 2008.
- 11) 高橋征仁. 社会統計でみる<草食系男子>の虚実~欲望の時代からリスクの時代へ. 日本性教育協会『現代性教育研究月報』28 巻 1 号. 1-7. 2010
- 12) 高橋征仁. 「男らしさ」の行方~青少年の性行動における記号化と分極化」. 性の健康 vol. 18(2):32-3. 2010
- 13) 子ども・若者ビジョン. 平成 22 年 7 月 23 日・若者育成支援推進本部. <http://www8.cao.go.jp/youth/wakugumi.html>

あなたの将来に関するアンケート：男女別集計結果(%および平均値)

\*\* P<0.01

\* P<0.05

表1. 調査場所・性別・学年別回答者数(実数)

|       | 全体  | A校  | B校  | B校 |    |    |
|-------|-----|-----|-----|----|----|----|
|       |     |     |     | 福祉 | 体育 | 普通 |
| 全体    | 415 | 228 | 187 | 62 | 43 | 82 |
| 1 男性  | 190 | 109 | 81  | 17 | 25 | 39 |
| 2 女性  | 225 | 119 | 106 | 45 | 18 | 43 |
| 1 1年生 | 261 | 228 | 33  | 33 | 0  | 0  |
| 2 2年生 | 154 | 0   | 154 | 29 | 43 | 82 |

表2. 年齢

| No. |     | 全体    | 男性    | 女性    |
|-----|-----|-------|-------|-------|
| 1   | 15歳 | 11.8  | 14.2  | 9.8   |
| 2   | 16歳 | 58.6  | 56.8  | 60.0  |
| 3   | 17歳 | 29.2  | 27.9  | 30.2  |
|     | 不明  | 0.5   | 1.1   | 0.0   |
|     | 全体  | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

表3. 学年

| No. |     | 全体    | 男     | 女     |
|-----|-----|-------|-------|-------|
| 1   | 1年生 | 62.9  | 62.1  | 63.6  |
| 2   | 2年生 | 37.1  | 37.9  | 36.4  |
|     | 全体  | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

表4. 現在あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

| No. |         | 全体    | 男     | 女     |
|-----|---------|-------|-------|-------|
| 1   | 父       | 78.8  | 79.5  | 78.2  |
| 2   | 母       | 94.7  | 95.8  | 93.8  |
| 3   | 兄       | 22.2  | 23.7  | 20.9  |
| 4   | 姉       | 18.1  | 18.4  | 17.8  |
| 5   | 弟       | 32.3  | 29.5  | 34.7  |
| 6   | 妹       | 33.3  | 33.2  | 33.3  |
| 7   | 祖父      | 9.4   | 11.1  | 8.0   |
| 8   | 祖母      | 15.4  | 14.2  | 16.4  |
| 9   | 1~8以外の人 | 3.6   | 2.6   | 4.4   |
| 10  | 一人暮らし   | 0.5   | 1.1   | 0.0   |
|     | 不明      | 0.7   | 0.5   | 0.9   |
|     | 回答数合計%  | 308.9 | 309.5 | 308.4 |

表5. 友達や恋愛についての次の文章で、あなたにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

| No. |                              | 全体    | 男     | 女     | 検定 |
|-----|------------------------------|-------|-------|-------|----|
| 1   | 私のことを理解してくれる同性の友達がいる         | 84.3  | 74.7  | 92.4  | ** |
| 2   | 私のことを理解してくれる異性の友達がいる         | 41.0  | 37.9  | 43.6  |    |
| 3   | 現在つき合っている恋人がいる               | 27.7  | 26.3  | 28.9  |    |
| 4   | 早く恋人が欲しい                     | 18.8  | 15.3  | 21.8  |    |
| 5   | 出会った瞬間に恋に落ちるのが恋愛だと思う         | 9.2   | 10.5  | 8.0   |    |
| 6   | 最良の愛は友情から育つと思う               | 29.2  | 21.6  | 35.6  | ** |
| 7   | いつか人生をともにするパートナーに出会えると思う     | 58.8  | 52.1  | 64.4  | *  |
| 8   | 好きな人が出来たら、何とかして相手に自分の気持ち伝えたい | 31.6  | 32.1  | 31.1  |    |
| 9   | 愛し合っていれば性行為をおこなってもかまわないと思う   | 41.4  | 41.1  | 41.8  |    |
| 10  | 私は、どちらかというと草食系である            | 41.9  | 45.8  | 38.7  |    |
| 11  | 私は、どちらかというと肉食系である            | 23.9  | 22.1  | 25.3  |    |
| 12  | デートは男性から誘うべきである              | 30.4  | 24.7  | 35.1  | *  |
| 13  | 女性からプロポーズしてもかまわない            | 50.1  | 48.9  | 51.1  |    |
| 14  | 異性とつき合うのは面倒である               | 22.7  | 23.7  | 21.8  |    |
| 15  | 失恋したことがある                    | 51.1  | 42.6  | 58.2  | ** |
| 16  | 男性と女性が、互いのことを理解するのは難しい       | 48.2  | 46.8  | 49.3  |    |
| 17  | 恋愛よりも楽しいこと(趣味など)がある          | 54.7  | 53.7  | 55.6  |    |
| 18  | 自分の性(男または女)に生まれてよかった         | 65.3  | 67.9  | 63.1  |    |
|     | 不明                           | 1.7   | 3.2   | 0.4   |    |
|     | 回答数合計                        | 731.8 | 691.1 | 766.2 |    |

表6. 人との関係1~7親密性:5件法得点[4.とてもよくあてはまる]~[0.全くあてはまらない] (R)は逆転項目

|       |                               | 全体   |      | 男性    |      | 女性   |      | 検定 |
|-------|-------------------------------|------|------|-------|------|------|------|----|
|       |                               | 平均   | 標準偏差 | 平均    | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| 1     | 誰かに個人的な話をされると、私は、とまどってしまう (R) | 2.35 | 1.11 | 2.20  | 1.18 | 2.49 | 1.03 | ** |
| 2     | 私は、特定の人と深いつきあいができる            | 2.96 | 0.96 | 2.80  | 1.08 | 3.09 | 0.82 | ** |
| 3     | 私は、あたたかく親切な人間である              | 2.12 | 1.02 | 2.31  | 1.10 | 1.96 | 0.92 | ** |
| 4     | 私は、もともとひとりぼっちである (R)          | 2.29 | 1.15 | 2.13  | 1.20 | 2.42 | 1.10 | *  |
| 5     | 私は、他の人たちと親密な関係を持っている          | 2.60 | 0.97 | 2.50  | 1.00 | 2.68 | 0.94 |    |
| 6     | 私は、他の人よりも目立つのを好まない (R)        | 1.64 | 1.15 | 1.74  | 1.16 | 1.56 | 1.13 |    |
| 7     | 私は、他の人たちとなかなか親しくなれない (R)      | 2.22 | 1.13 | 2.22  | 1.08 | 2.22 | 1.17 |    |
| 親密性合計 |                               | 16.2 | 4.07 | 15.91 | 4.22 | 16.5 | 3.93 |    |

表7-1. 達成動機:4件法得点[4.よくあてはまる]~[1.全くあてはまらない] (R)は逆転項目

|            |                              | 全体   |      | 男性    |      | 女性   |      | 検定 |
|------------|------------------------------|------|------|-------|------|------|------|----|
|            |                              | 平均   | 標準偏差 | 平均    | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| Q7_1       | 将来やりたい仕事につくために、いつもがんばっている    | 2.48 | 0.85 | 2.55  | 0.92 | 2.41 | 0.79 |    |
| Q7_4       | 困難なことにぶつかると、かえってやる気が出る       | 2.45 | 0.86 | 2.58  | 0.91 | 2.33 | 0.79 | ** |
| Q7_7       | 将来何をしたいか、目標をもっている            | 2.98 | 1    | 2.96  | 1.05 | 2.99 | 0.97 |    |
| Q7_10      | 自分の能力を最大限伸ばせるよう、なんでもやってみる    | 2.42 | 0.84 | 2.55  | 0.86 | 2.31 | 0.8  | ** |
| Q7_13      | これまでと違ったことでも、すずんでやる          | 2.52 | 0.74 | 2.62  | 0.79 | 2.43 | 0.68 | *  |
| Q7_16      | 試験で悪い成績をとると、次にはがんばろうと思う      | 2.74 | 0.9  | 2.66  | 0.92 | 2.81 | 0.88 |    |
| Q7_19      | 今までに経験したことのないことをしてみたい        | 3.16 | 0.82 | 3.21  | 0.85 | 3.11 | 0.8  |    |
| Q7_22      | 努力しても成功しないと思う (R)            | 2.9  | 0.9  | 2.83  | 0.96 | 2.97 | 0.85 |    |
| Q7_25      | 苦勞するより自分のできる範囲で、のんびりやりたい (R) | 2.01 | 0.88 | 2.04  | 0.92 | 1.99 | 0.83 |    |
| Q7_28      | 人からなまけ者といわれても、楽をしてもらいたい (R)  | 2.6  | 0.98 | 2.56  | 1.03 | 2.64 | 0.94 |    |
| 達成動機10項目合計 |                              | 26.3 | 5.13 | 26.57 | 5.56 | 26.1 | 4.74 |    |

表7-2. 協調性:4件法得点[4.よくあてはまる]~[1.全くあてはまらない] (R)は逆転項目

|           |                             | 全体   |      | 男性    |      | 女性   |      | 検定 |
|-----------|-----------------------------|------|------|-------|------|------|------|----|
|           |                             | 平均   | 標準偏差 | 平均    | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| Q7_2      | クラス会 (ホームルーム) で決まったことには従う   | 2.87 | 0.73 | 2.81  | 0.75 | 2.93 | 0.72 |    |
| Q7_5      | 性格や意見の違う人でも上手につきあっている       | 2.66 | 0.81 | 2.71  | 0.82 | 2.63 | 0.79 |    |
| Q7_8      | 友達と遊んだりいっしょに過ごすのが好きだ        | 3.43 | 0.78 | 3.3   | 0.87 | 3.54 | 0.67 | ** |
| Q7_11     | 学校行事があるときは、友達と協力して何かをする     | 2.84 | 0.83 | 2.71  | 0.85 | 2.96 | 0.8  | ** |
| Q7_14     | 少しくらいいやなことがあっても、不機嫌な様子は見せない | 2.49 | 0.88 | 2.64  | 0.9  | 2.36 | 0.85 | ** |
| Q7_17     | たとえきらいな友達でも、クラスの仕事は一緒にできる   | 2.78 | 0.91 | 2.71  | 0.94 | 2.84 | 0.88 |    |
| Q7_20     | 決められた役割はきちんとこなせる            | 2.83 | 0.73 | 2.78  | 0.75 | 2.87 | 0.7  |    |
| Q7_23     | 仲のよい友達はいない (R)              | 3.5  | 0.69 | 3.38  | 0.77 | 3.61 | 0.59 | ** |
| Q7_26     | 苦手なゲームやスポーツでも、みんなと一緒にする     | 2.85 | 0.83 | 2.9   | 0.81 | 2.81 | 0.84 |    |
| Q7_29     | 人が悲しんでいるのを見ると、自分も悲しくなる      | 2.93 | 0.87 | 2.71  | 0.9  | 3.13 | 0.79 | ** |
| 協調性10項目合計 |                             | 29.2 | 4.16 | 28.63 | 4.18 | 29.7 | 4.09 |    |

表7-3. 自尊感情:4件法得点[4.よくあてはまる]~[1.全くあてはまらない] (R)は逆転項目

|            |                                 | 全体   |      | 男性    |      | 女性   |      | 検定 |
|------------|---------------------------------|------|------|-------|------|------|------|----|
|            |                                 | 平均   | 標準偏差 | 平均    | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| Q7_3       | 私は人から頼りにされている                   | 2.27 | 0.74 | 2.2   | 0.75 | 2.33 | 0.72 |    |
| Q7_6       | けがや病気をしないよう注意している               | 2.8  | 0.87 | 2.95  | 0.89 | 2.68 | 0.83 | ** |
| Q7_9       | 自分がきらいである (R)                   | 2.4  | 0.92 | 2.55  | 0.97 | 2.27 | 0.87 | ** |
| Q7_12      | 自信がある                           | 2.09 | 0.88 | 2.26  | 0.89 | 1.95 | 0.84 | ** |
| Q7_15      | まわりの人と意見が違っても、自分が正しいと思うことを主張できる | 2.46 | 0.84 | 2.6   | 0.88 | 2.34 | 0.78 | ** |
| Q7_18      | 自分でなりたい職業につけると思う                | 2.6  | 0.86 | 2.66  | 0.86 | 2.55 | 0.85 |    |
| Q7_21      | 私は役に立たない人間だと思ふ (R)              | 2.51 | 0.85 | 2.54  | 0.84 | 2.49 | 0.86 |    |
| Q7_24      | 私には、他の人にない、よいところがある             | 2.32 | 0.87 | 2.54  | 0.9  | 2.13 | 0.81 | ** |
| Q7_27      | 私がいなくなったら、学校の友達は悲しむと思う          | 2.31 | 0.85 | 2.22  | 0.87 | 2.38 | 0.82 | *  |
| Q7_30      | 私がいなくなったら、親 (または親に代わる人) は悲しむと思う | 3.04 | 0.89 | 2.94  | 0.92 | 3.12 | 0.86 |    |
| 自尊感情10項目合計 |                                 | 24.8 | 4.84 | 25.44 | 4.83 | 24.2 | 4.78 | *  |

表7-4. 居場所について:Q6-8.9 5件法、Q7-31 4件法

|       |                           | 全体   |      | 男性   |      | 女性   |      | 検定 |
|-------|---------------------------|------|------|------|------|------|------|----|
|       |                           | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| Q6_8  | 私のことを理解してくれる大人がいる         | 2.56 | 1.2  | 2.53 | 1.22 | 2.57 | 1.18 |    |
| Q6_9  | 自分の住んでいる地域の人々ために、なにか貢献したい | 2.08 | 1.17 | 2.00 | 1.23 | 2.15 | 1.12 |    |
| Q7_31 | 私には安心できる居場所がある            | 3.2  | 0.9  | 3.19 | 0.9  | 3.21 | 0.9  |    |

表8. ケイタイやネットの利用で普通の日(学校に行く日)について、次の質問に教えてください。

表8-1. 1日にメールのやり取りは何通くらいしますか。

| No. |        | 全体   | 男性    | 女性    |
|-----|--------|------|-------|-------|
| 1   | 0通     | 5.5  | 7.9   | 3.6   |
| 2   | 9通未満   | 32.3 | 35.8  | 29.3  |
| 3   | 10通～   | 21.0 | 21.6  | 20.4  |
| 4   | 20通～   | 9.4  | 5.8   | 12.4  |
| 5   | 30通～   | 7.7  | 5.3   | 9.8   |
| 6   | 40通～   | 1.9  | 1.6   | 2.2   |
| 7   | 50通～   | 8.2  | 9.5   | 7.1   |
| 8   | 60通～   | 3.6  | 2.1   | 4.9   |
| 9   | 100通以上 | 6.3  | 5.8   | 6.7   |
|     | 不明     | 4.1  | 4.7   | 3.6   |
|     | 全体     | 100  | 100.0 | 100.0 |
|     | 平均     | 22.3 | 19.9  | 24.4  |
|     | 標準偏差   | 27.3 | 26.6  | 27.7  |
|     | 最大値    | 100  | 100   | 100   |
|     | 最小値    | 0    | 0     | 0     |
|     | 中央値    | 10   | 10    | 10    |
|     | 不明     | 17   | 9     | 8     |
|     | 回答者合計  | 398  | 181   | 217   |

\*\*

注) はずれ値について：101通以上の9件を100通とした。

表8-2. 1日にどれくらい電話で話しますか。

| No. |        | 全体    | 男     | 女     |
|-----|--------|-------|-------|-------|
| 1   | 0      | 39.8  | 41.6  | 38.2  |
| 2   | 10分未満  | 26.7  | 31.1  | 23.1  |
| 3   | 10分～   | 13.3  | 12.6  | 13.8  |
| 4   | 30分～   | 7.2   | 4.2   | 9.8   |
| 5   | 60分～   | 4.6   | 2.6   | 6.2   |
| 6   | 120分以上 | 3.1   | 2.6   | 3.6   |
|     | 不明     | 5.3   | 5.3   | 5.3   |
|     | 全体     | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
|     | 平均     | 13.4  | 9.4   | 16.7  |
|     | 標準偏差   | 31.6  | 24.4  | 36.3  |
|     | 最大値    | 300   | 180   | 300   |
|     | 最小値    | 0     | 0     | 0     |
|     | 中央値    | 1     | 1     | 2     |
|     | 不明     | 22    | 10    | 12    |
|     | 回答者合計  | 393   | 180   | 213   |

\*

表8-3. 1日にどれくらいケイタイやインターネットを使っていますか(電話で話す時間を除く)。

| No. |       | 全体    | 男     | 女     |
|-----|-------|-------|-------|-------|
| 1   | 0     | 3.4   | 4.7   | 2.2   |
| 2   | 30分未満 | 4.8   | 5.3   | 4.4   |
| 3   | 30分～  | 8.2   | 8.4   | 8.0   |
| 4   | 60分～  | 22.9  | 22.1  | 23.6  |
| 5   | 2時間～  | 14.9  | 16.8  | 13.3  |
| 6   | 3時間～  | 13.7  | 11.6  | 15.6  |
| 7   | 4時間   | 4.6   | 4.7   | 4.4   |
| 8   | 5時間～  | 7.5   | 9.5   | 5.8   |
| 9   | 6時間～  | 6.0   | 7.4   | 4.9   |
| 10  | 10時間～ | 7.5   | 1.6   | 12.4  |
|     | 不明    | 6.5   | 7.9   | 5.3   |
|     | 合計    | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
|     | 平均    | 201.6 | 155.7 | 239.3 |
|     | 標準偏差  | 246.5 | 144.3 | 301.1 |
|     | 最大値   | 1440  | 900   | 1440  |
|     | 最小値   | 0     | 0     | 0     |
|     | 中央値   | 120   | 120   | 120   |
|     | 不明    | 27    | 15    | 12    |
|     | 回答者合計 | 388   | 175   | 213   |

p=0.0586

注) はずれ値について：1441分以上(24時間を越える)の6件を1440分とした。

表8-4. SNS(ソーシャル・ネットワーク・システム)を利用していますか。

| No. |     | 全体    | 男     | 女     | 検定   |
|-----|-----|-------|-------|-------|------|
| 1   | はい  | 48.2  | 44.7  | 51.1  | n.s. |
| 2   | いいえ | 46.0  | 48.4  | 44.0  |      |
|     | 不明  | 5.8   | 6.8   | 4.9   |      |
|     | 全体  | 100.0 | 100.0 | 100.0 |      |

表9. 将来どのような仕事につきたいか、決めていますか。1つ選んで○をつけてください。

| No. |                    | 全体    | 男     | 女     | 検定 |
|-----|--------------------|-------|-------|-------|----|
| 1   | だいたい決めている          | 57.6  | 49.5  | 64.4  |    |
| 2   | 仕事につきたいが、内容は決めていない | 31.6  | 36.3  | 27.6  | ** |
| 3   | 将来のことはまだ考えていない     | 8.7   | 11.1  | 6.7   |    |
|     | 不明                 | 2.2   | 3.2   | 1.3   |    |
|     | 全体                 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |    |

表10. 仕事について:4件法得点[4.そう思う]~[1.そうは思わない]

|   |                          | 全体   |      | 男性   |      | 女性   |      | 検定 |
|---|--------------------------|------|------|------|------|------|------|----|
|   |                          | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| 1 | どんな仕事についても、工夫すれば個性を発揮できる | 3.06 | 0.83 | 3.09 | 0.91 | 3.02 | 0.76 |    |
| 2 | 多少賃金が低くても、安定した仕事につきたい    | 3.01 | 0.8  | 3.00 | 0.85 | 3.02 | 0.76 |    |
| 3 | 希望する職種でなければ、就職しないほうがよい   | 2.46 | 0.88 | 2.52 | 0.91 | 2.40 | 0.86 |    |
| 4 | 能力に応じて賃金に差が生じるのはやむを得ない   | 3.17 | 0.77 | 3.25 | 0.78 | 3.11 | 0.76 | *  |
| 5 | 出世したい                    | 3.19 | 0.8  | 3.33 | 0.81 | 3.07 | 0.78 | ** |
| 6 | 自分に合う仕事はきっと見つかるはず        | 3.23 | 0.81 | 3.23 | 0.88 | 3.24 | 0.75 |    |

表11. 将来仕事についた時、生活する上で重視すること:4件法得点[4.大切である]~[1.大切でない]

|   |                        | 全体   |      | 男性   |      | 女性   |      | 検定 |
|---|------------------------|------|------|------|------|------|------|----|
|   |                        | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| 1 | 女性が出産や育児をしながら働き続けられること | 3.2  | 0.83 | 2.95 | 0.9  | 3.42 | 0.7  | ** |
| 2 | 自立できるだけの収入を得ること        | 3.74 | 0.51 | 3.73 | 0.53 | 3.74 | 0.5  |    |
| 3 | 家族や友人、恋人と過ごす時間がとれること   | 3.52 | 0.69 | 3.4  | 0.76 | 3.62 | 0.6  | ** |
| 4 | 家事や育児をする時間がとれること       | 3.6  | 0.62 | 3.44 | 0.71 | 3.72 | 0.5  | ** |
| 5 | 地域・社会活動に参加できること        | 2.81 | 0.82 | 2.74 | 0.86 | 2.87 | 0.78 |    |
| 6 | 休養やくつろぎの時間がとれること       | 3.64 | 0.57 | 3.59 | 0.61 | 3.68 | 0.54 |    |
| 7 | 仕事を通じて社会の役に立つこと        | 3.3  | 0.74 | 3.2  | 0.79 | 3.39 | 0.69 | ** |
| 8 | 仕事を通じて自分の能力が高められること    | 3.46 | 0.64 | 3.44 | 0.7  | 3.48 | 0.59 |    |

表12. 「一人前の大人になる」ために大切だと思うこと:4件法得点[4.大切である]~[1.大切でない]

|   |                       | 全体   |      | 男性   |      | 女性   |      | 検定 |
|---|-----------------------|------|------|------|------|------|------|----|
|   |                       | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| 1 | 責任ある行動がとれる            | 3.75 | 0.5  | 3.71 | 0.52 | 3.78 | 0.47 |    |
| 2 | 耐えたり、がまんしたりすることを身につける | 3.66 | 0.54 | 3.64 | 0.58 | 3.68 | 0.51 |    |
| 3 | 人と調和してやっていける          | 3.65 | 0.56 | 3.55 | 0.65 | 3.74 | 0.46 | ** |
| 4 | 経済的に親の世話にならない         | 3.47 | 0.65 | 3.42 | 0.71 | 3.51 | 0.59 |    |
| 5 | 家族ができる(結婚する・子どもが産まれる) | 3.17 | 0.88 | 3.09 | 0.96 | 3.24 | 0.81 |    |
| 6 | 税金を納める                | 3.41 | 0.76 | 3.3  | 0.83 | 3.5  | 0.68 | *  |
| 7 | 自分以外の人を経済的に養うことができる   | 3.12 | 0.82 | 3.09 | 0.91 | 3.14 | 0.73 |    |
| 8 | 自分より年下の人の面倒をみることができる  | 3.15 | 0.78 | 3.14 | 0.86 | 3.16 | 0.7  |    |

表13-1. 結婚の意志

| No. |                 | 全体    | 男性    | 女性    | 検定 |
|-----|-----------------|-------|-------|-------|----|
| 1   | ( )歳くらいに結婚したい   | 51.8  | 41.1  | 60.9  | ** |
| 2   | 時期は決めていないが結婚したい | 25.5  | 27.9  | 23.6  |    |
| 3   | まったく分からない       | 12.5  | 16.8  | 8.9   |    |
| 4   | 結婚はしないつもり       | 8.7   | 11.6  | 6.2   |    |
|     | 不明              | 1.4   | 2.6   | 0.4   |    |
|     | 全体              | 100.0 | 100.0 | 100.0 |    |

表13-2. ( )歳くらいに結婚したい

|            | 全体    | 男性    | 女性    | 検定   |
|------------|-------|-------|-------|------|
| 平均         | 24.75 | 25.03 | 24.61 | n.s. |
| 標準偏差       | 3.47  | 3.25  | 3.59  |      |
| 最大値        | 50    | 40    | 50    |      |
| 最小値        | 17    | 17    | 18    |      |
| 中央値(メディアン) | 25    | 25    | 25    |      |
| 不明         | 202.0 | 114.0 | 88.0  |      |
| 全体         | 213.0 | 76.0  | 137.0 |      |

はずれ値について:111歳1件を不明扱いとした。

表14. あなたは「結婚」にどのようなイメージを持っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

| No. |                        | 全体    | 男性    | 女性    | 検定 |
|-----|------------------------|-------|-------|-------|----|
| 1   | 社会的な信用が増す              | 18.8  | 18.4  | 19.1  |    |
| 2   | 経済的にゆとりが持てる            | 19.0  | 13.7  | 23.6  | *  |
| 3   | 精神的に安定する               | 48.0  | 52.6  | 44.0  |    |
| 4   | 愛する人(好きな人)と暮らせる        | 74.7  | 67.4  | 80.9  | ** |
| 5   | 子どもを持つことができる(育児を経験できる) | 64.8  | 54.7  | 73.3  | ** |
| 6   | 親から独立できる               | 28.0  | 24.2  | 31.1  |    |
| 7   | 大人として普通のこと             | 12.3  | 13.2  | 11.6  |    |
| 8   | その他                    | 8.2   | 8.9   | 7.6   |    |
|     | 不明                     | 2.2   | 3.7   | 0.9   |    |
|     | 回答者数合計                 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |    |
|     | 回答数合計                  | 275.9 | 256.8 | 292.0 |    |

表14-1. 結婚観その他( )内の記述

|   | 男性                            | n                   |              | 女性                  | n  |
|---|-------------------------------|---------------------|--------------|---------------------|----|
| 肯定的<br>2件   | いつでも自分の側にいてくれる、かけがえのない存在ができる。 | 1                   | 肯定的<br>5件    | 結婚すれば周りから認められる      | 1  |
|   | 永遠のパートナーが見つかる。一人じゃない          | 1                   |              | 幸せが増える。             | 1  |
| 否定的<br>10件  | めんどろ                          | 1                   |              | 幸せな家族をつくる。          | 1  |
|   | 苦勞、困難                         | 1                   |              | 幸せになれる。             | 1  |
|   | 試練です                          | 1                   |              | 視野が広がる。             | 1  |
|   | 自由を失う                         | 1                   | 否定的<br>10件   | めんどろくさい。            | 1  |
|   | 人生の墓場                         | 1                   |              | 苦勞する。               | 1  |
| 束縛される、自分の時間の制限  | 1                             | 家庭の中で必要な役割が増える。     |              | 1                   |    |
| 他人に束縛される。時間を奪われる資産の無駄。ストレスをためる事。孤独を嫌う人の逃げ道。銀行員が出世する為の手段 | 1                             | よく分からない。楽しくないと思います。 |              | 1                   |    |
| 男性不利  | 1                             | 仕事や行動に制限が出る、束縛される。  |              | 1                   |    |
| ニュートラル<br>5件  | 面倒                            | 1                   | ニュートラル<br>1件 | 自由がなくなる。            | 1  |
|   | 面倒                            | 1                   |              | 束縛される、めんどろ、つらい。     | 1  |
|   | 面倒                            | 1                   |              | 大変そう。               | 1  |
|   | 面倒                            | 1                   |              | 必要ではない。したい人がすればいい。  | 1  |
|   | 面倒                            | 1                   |              | 面倒。女が損をする。          | 1  |
| 不明  | 教えない                          | 1                   | 不明           | この中にはないけど、よく言い表せない。 | 1  |
|   |                               | 17                  |              |                     | 17 |

表15. あなたが理想とするカップルはどのようなカップルですか。

| No. |                | 全体    | 男性    | 女性    |
|-----|----------------|-------|-------|-------|
| 1   | 身の回りにいる人(両親など) | 13.5  | 12.1  | 14.7  |
| 2   | テレビなどで見る有名人    | 13.0  | 10.0  | 15.6  |
| 3   | 小説やアニメなど架空の人物  | 17.3  | 15.3  | 19.1  |
| 4   | その他            | 3.6   | 3.2   | 4.0   |
|     | 不明             | 52.5  | 59.5  | 46.7  |
|     | 全体             | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

表16-1. あなたは将来、何人子どもが欲しいと思いますか。

| No. |             | 全体    | 男性    | 女性    | 検定 |
|-----|-------------|-------|-------|-------|----|
| 1   | ( ) 人くらい欲しい | 68.7  | 61.1  | 75.1  | ** |
| 2   | わからない       | 28.4  | 34.7  | 23.1  |    |
|     | 不明          | 2.9   | 4.2   | 1.8   |    |
|     | 全体          | 100.0 | 100.0 | 100.0 |    |

表16-2. 子どもの数( )人くらい欲しい

|            | 全体    | 男性   | 女性   | 検定   |
|------------|-------|------|------|------|
| 平均         | 2.36  | 2.33 | 2.37 | n.s. |
| 標準偏差       | 1.29  | 1.62 | 1.01 |      |
| 最大値        | 15    | 15   | 10   |      |
| 最小値        | 0     | 0    | 0    |      |
| 中央値(メディアン) | 2     | 2    | 2    |      |
| 不明         | 132.0 |      |      |      |
| 全体         | 283.0 |      |      |      |

はずれ値について：59人1件を不明扱いとした。

表17. 学校を卒業しても就職できない人がいる原因(4項目に順位をつける)

: 1位=4点 2位=3点、3位=2点、4位=1点として得点を算出

|                  |      | 全体   | 男性   | 女性   | 検定   |
|------------------|------|------|------|------|------|
| 1 本人の努力が足りないから   | 平均   | 2.52 | 2.6  | 2.45 | n.s. |
|                  | 標準偏差 | 1.31 | 1.32 | 1.31 |      |
| 2 学校の教育が不十分だから   | 平均   | 1.31 | 1.32 | 1.31 | n.s. |
|                  | 標準偏差 | 1.00 | 1.06 | 0.96 |      |
| 3 日本政府の経済対策が悪いから | 平均   | 2.84 | 2.75 | 2.92 | n.s. |
|                  | 標準偏差 | 1.09 | 1.14 | 1.04 |      |
| 4 世界的不況だから       | 平均   | 2.71 | 2.67 | 2.75 | n.s. |
|                  | 標準偏差 | 1.20 | 1.23 | 1.16 |      |

表18. 社会や家庭についての次の意見をどう思いますか。: 4件法得点 [4そう思う] ~ [1そうは思わない]

|                                | 全体   |      | 男性   |      | 女性   |      | 検定 |
|--------------------------------|------|------|------|------|------|------|----|
|                                | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 | 平均   | 標準偏差 |    |
| 1 日本は、教育など子どもを育てる環境が整っている      | 2.79 | 0.83 | 2.94 | 0.82 | 2.66 | 0.82 | ** |
| 2 日本の社会はだいたい男性の方が、女性より優遇されている  | 2.71 | 0.84 | 2.58 | 0.86 | 2.82 | 0.81 | ** |
| 3 男性は働いて家計を支え、女性は家事・育児をするものである | 2.36 | 0.92 | 2.57 | 0.94 | 2.18 | 0.87 | ** |
| 4 共働きの夫婦でも、家事や育児はもっぱら女性がした方がよい | 2.19 | 0.86 | 2.28 | 0.88 | 2.1  | 0.84 | *  |
| 5 子どもは、家庭に明るさや活気を与える           | 3.35 | 0.76 | 3.3  | 0.8  | 3.39 | 0.73 |    |
| 6 子どもを育てることは、やりがいがある           | 3.3  | 0.77 | 3.21 | 0.81 | 3.37 | 0.73 | *  |
| 7 人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい  | 3.19 | 0.78 | 3.15 | 0.8  | 3.23 | 0.76 |    |
| 8 次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい     | 3.14 | 0.78 | 3.07 | 0.84 | 3.21 | 0.73 |    |
| 9 ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることが出来る   | 3.09 | 0.86 | 3.08 | 0.92 | 3.09 | 0.81 |    |
| 10 日本の将来には希望が持てる               | 2.11 | 0.89 | 2.12 | 0.98 | 2.1  | 0.82 |    |

表19-1. アンケートに答えて

| No.      | 全体    | 男性    | 女性    |
|----------|-------|-------|-------|
| 1 よかった   | 44.6  | 46.3  | 43.1  |
| 2 よくなかった | 28.0  | 30.5  | 25.8  |
| 不明       | 27.5  | 23.2  | 31.1  |
| 全体       | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

表19-2. アンケートの感想: 評価良否別、記述一部抜粋

1) 答えてよかった場合の記述

**男性の意見40件より抜粋**  
 楽しかった。役に立てて良かった。  
 今まであまり考えてなかったことを考えさせられ、良かった。  
 今までにやっくだらないアンケートより、よっぽど考えるのに意義のある質問だった。  
 今まで感じていた不満をわずかながらも伝えることが出来たので、大変よかったと思う。  
 しかし、これがしっかりと誰かに伝わるか、ということが心配である。今後について考えられたから。  
 自分が思っていることがだいたい表せたから。  
 自分と向き合うことができたから。  
 自分の状況について再確認できた。  
 自分を見直すことができた/振り返ることができた。  
 人が恋に興味があるかないのかわかる。それによって少子化の問題もある。

**女性の意見32件より抜粋**

楽しかった/面白かった  
 ちゃんと考えていかないとと思った。  
 改めて、人間関係の大切さがわかった。  
 改めて色々な事を考えたと思った。  
 頑張ろうって思った。  
 気持ちの整理が少なかった。  
 今まで考えなかったことを考えるいい機会だった。  
 自分がどう思っているのか考えるチャンスでした。  
 自分の意見が言えてよかった。  
 自分をふりかえることや、将来のことを考えさせてくれた。  
 自分を見つめなおすきっかけになった  
 世の中むずかしいですね。  
 自分や周りのことをみなおせる。

2) 答えてよくなかった場合の記述

**男性の意見28件より抜粋**  
 あまり答えたい内容ではないです。  
 こんなアンケートよりも、もっと考える事があるはず。  
 無記名とはいえ、あまりにも個人のことを聞かれるのは好ましく思わない。  
 明らかに女性の社会的立場が劣っているということを洗能まがいの方法で書かれている。  
 精神的に不安定な時期だから毎回意見が変わるかと思いました。  
 アンケート作成自体に偏見がある。  
 強制的に記入させすぎ。  
 意味がわからない  
 結婚などをこの歳で分かるわけもない。  
 高校1年生にこのアンケートを問う意図がわからなかった。  
 地味に傷つく設問は省いてほしい。  
 聞かれても困った、めんどくさい。つかれた

**女性の意見33件より抜粋**

つかれた。めんどくさい。  
 アンケートの意味がよくわからなかった。難しかった。  
 プライバシー  
 気持ちが重くなった。  
 結婚とかまだわかんない。  
 反映されるのかきもんに思う。  
 理想のカップルとかが、よく分からなかったです。まだ、早いです。  
 今の若い人たちのために大人が知ることで、恋愛感はない気がしたから。

表20. ノンパラメトリック: Spearmanの順位相関係数( $\rho$ )

| 変数         | vs. 変数                           | 全体                                |                      |      |
|------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------|------|
|            |                                  | Spearman<br>の順位相<br>関係数( $\rho$ ) | p値(Prob><br>$\rho$ ) | プロット |
| Q7_32達成動機  | Q6_10親密性                         | 0.2815                            | <.0001               | +++  |
| Q7_33協調性   | Q6_10親密性                         | 0.3719                            | <.0001               | +++  |
| Q7_33協調性   | Q7_32達成動機                        | 0.5106                            | <.0001               | ++++ |
| Q7_34自尊感情  | Q6_10親密性                         | 0.4338                            | <.0001               | ++++ |
| Q7_34自尊感情  | Q7_32達成動機                        | 0.4637                            | <.0001               | ++++ |
| Q7_34自尊感情  | Q7_33協調性                         | 0.391                             | <.0001               | ++++ |
| Q13_1結婚希望  | Q6_10親密性                         | 0.3313                            | <.0001               | +++  |
|            | Q7_32達成動機                        | 0.1811                            | 0.0002               | ++   |
|            | Q7_33協調性                         | 0.2521                            | <.0001               | ++   |
|            | Q7_34自尊感情                        | 0.2915                            | <.0001               | +++  |
| Q16_1子ども希望 | Q6_10親密性                         | 0.2916                            | <.0001               | +++  |
|            | Q7_32達成動機                        | 0.187                             | 0.0002               | ++   |
|            | Q7_33協調性                         | 0.1844                            | 0.0002               | ++   |
|            | Q7_34自尊感情                        | 0.1754                            | 0.0005               | ++   |
|            | Q13_1結婚希望                        | 0.6067                            | <.0001               | ++++ |
| Q6_10親密性   | Q18_1子どもは、家庭に明るさや活力を与える          | 0.3333                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_6子どもを育てることは、やりがいがある          | 0.3171                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_7人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい | 0.1925                            | 0.0001               | ++   |
|            | Q18_8次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい    | 0.1856                            | 0.0002               | ++   |
|            | Q18_9ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることができる  | 0.2892                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_10日本の将来には希望が持てる              | 0.1778                            | 0.0004               | ++   |
| Q7_32達成動機  | Q18_1子どもは、家庭に明るさや活力を与える          | 0.2923                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_6子どもを育てることは、やりがいがある          | 0.2648                            | <.0001               | ++   |
|            | Q18_7人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい | 0.258                             | <.0001               | ++   |
|            | Q18_8次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい    | 0.3429                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_9ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることができる  | 0.3954                            | <.0001               | ++++ |
|            | Q18_10日本の将来には希望が持てる              | 0.2087                            | <.0001               | ++   |
| Q7_33協調性   | Q18_1子どもは、家庭に明るさや活力を与える          | 0.3604                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_6子どもを育てることは、やりがいがある          | 0.351                             | <.0001               | +++  |
|            | Q18_7人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい | 0.3734                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_8次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい    | 0.4159                            | <.0001               | ++++ |
|            | Q18_9ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることができる  | 0.3536                            | <.0001               | +++  |
|            | Q18_10日本の将来には希望が持てる              | 0.209                             | <.0001               | ++   |
| Q7_34自尊感情  | Q18_1子どもは、家庭に明るさや活力を与える          | 0.1922                            | 0.0001               | ++   |
|            | Q18_6子どもを育てることは、やりがいがある          | 0.217                             | <.0001               | ++   |
|            | Q18_7人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい | 0.1482                            | 0.0029               | +    |
|            | Q18_8次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい    | 0.2215                            | <.0001               | ++   |
|            | Q18_9ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることができる  | 0.2622                            | <.0001               | ++   |
|            | Q18_10日本の将来には希望が持てる              | 0.2844                            | <.0001               | +++  |

注) Q13\_1結婚希望とQ16\_1子ども希望の設問では、希望する場合の点数が低く、希望しない場合が高くなっていたため、ここでは逆転させて計算した。

[恋愛欲求×性役割観有無による4類型別集計結果]

|      | 1群 | 2群 | 3群 | 4群  | 合計  |
|------|----|----|----|-----|-----|
| 男性 n | 29 | 53 | 27 | 77  | 186 |
| 女性 n | 24 | 78 | 20 | 101 | 223 |

表21. 恋愛観など            は類型に使用した項目

|       |                              | 恋愛欲求      |            |           |            | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較 (Scheffe) |     |     |     |     |     |
|-------|------------------------------|-----------|------------|-----------|------------|---------------|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|       |                              | 恋愛欲求高い    |            | 恋愛欲求低い    |            |               | 1-2            | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |
|       |                              | 役割派<br>1群 | 非役割派<br>2群 | 役割派<br>3群 | 非役割派<br>4群 |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_1  | 私のことを理解してくれる同性の友達がいる         | 男性 0.76   | 0.79       | 0.67      | 0.73       |               |                |     |     |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.88   | 0.94       | 0.95      | 0.93       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_2  | 私のことを理解してくれる異性の友達がいる         | 男性 0.66   | 0.58       | 0.11      | 0.21       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
|       |                              | 女性 0.5    | 0.53       | 0.5       | 0.34       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_3  | 現在つき合っている恋人がいる               | 男性 0.41   | 0.49       | 0.07      | 0.12       | **            |                | *   | *   | **  | **  |     |
|       |                              | 女性 0.42   | 0.47       | 0.2       | 0.13       | **            |                |     | *   | *   | **  |     |
| Q5_4  | 早く恋人が欲しい                     | 男性 0.34   | 0.28       | 0         | 0.05       | **            |                | **  | **  | *   | **  |     |
|       |                              | 女性 0.42   | 0.37       | 0.05      | 0.09       | **            |                | *   | **  | *   | **  |     |
| Q5_5  | 出会った瞬間に恋に落ちるのが恋愛だと思う         | 男性 0.28   | 0.21       | 0.04      | 0          | **            |                | *   | **  |     | **  |     |
|       |                              | 女性 0.25   | 0.09       | 0.05      | 0.03       | **            |                |     | **  |     |     |     |
| Q5_6  | 最良の愛は友情から育つと思う               | 男性 0.34   | 0.15       | 0.07      | 0.25       | *             |                |     |     |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.33   | 0.32       | 0.35      | 0.39       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_7  | いつか人生をともにするパートナーに出会えると思う     | 男性 0.69   | 0.68       | 0.3       | 0.42       | **            |                | *   |     | *   | *   |     |
|       |                              | 女性 0.83   | 0.73       | 0.5       | 0.56       | *             |                |     |     |     |     |     |
| Q5_8  | 好きな人が出来たら、何とかして相手に自分の気持ち伝えたい | 男性 0.66   | 0.6        | 0.04      | 0.1        | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
|       |                              | 女性 0.58   | 0.59       | 0.1       | 0.07       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
| Q5_9  | 愛し合っていれば性行為をおこなってもかまわないと思う   | 男性 0.83   | 0.74       | 0.19      | 0.13       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
|       |                              | 女性 0.79   | 0.73       | 0.1       | 0.16       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
| Q5_10 | 私は、どちらかという草食系である             | 男性 0.41   | 0.45       | 0.33      | 0.52       |               |                |     |     |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.29   | 0.29       | 0.45      | 0.48       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_11 | 私は、どちらかという肉食系である             | 男性 0.55   | 0.42       | 0.07      | 0.01       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
|       |                              | 女性 0.54   | 0.49       | 0.05      | 0.04       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
| Q5_12 | デートは男性から誘うべきである              | 男性 0.48   | 0.32       | 0.22      | 0.12       | **            |                |     | **  |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.75   | 0.36       | 0.3       | 0.26       | **            | **             | *   | **  |     |     |     |
| Q5_13 | 女性からプロポーズしてもかまわない            | 男性 0.66   | 0.68       | 0.19      | 0.4        | **            |                | **  |     | **  | *   |     |
|       |                              | 女性 0.54   | 0.67       | 0.35      | 0.43       | **            |                |     |     | *   | *   |     |
| Q5_14 | 異性とつき合うのは面倒である               | 男性 0.31   | 0.21       | 0.37      | 0.19       |               |                |     |     |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.21   | 0.18       | 0.3       | 0.24       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_15 | 失恋したことがある                    | 男性 0.66   | 0.62       | 0.19      | 0.29       | **            |                | **  | **  | **  | **  |     |
|       |                              | 女性 0.83   | 0.73       | 0.45      | 0.44       | **            |                |     | **  |     | **  |     |
| Q5_16 | 男性と女性が、互いのことを理解するのは難しい       | 男性 0.55   | 0.55       | 0.44      | 0.38       |               |                |     | **  |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.79   | 0.54       | 0.45      | 0.4        | **            |                |     | **  |     |     |     |
| Q5_17 | 恋愛よりも楽しいこと(趣味など)がある          | 男性 0.55   | 0.49       | 0.56      | 0.56       |               |                |     |     |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.46   | 0.55       | 0.55      | 0.57       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q5_18 | 自分の性(男または女)に生まれてよかった         | 男性 0.76   | 0.79       | 0.7       | 0.58       |               |                |     |     |     |     |     |
|       |                              | 女性 0.79   | 0.65       | 0.65      | 0.56       |               |                |     |     |     |     |     |

表22. 親密性

|         |                           | 恋愛欲求      |            |           |            | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較 (Scheffe) |     |     |     |     |     |
|---------|---------------------------|-----------|------------|-----------|------------|---------------|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|         |                           | 恋愛欲求高い    |            | 恋愛欲求低い    |            |               | 1-2            | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |
|         |                           | 役割派<br>1群 | 非役割派<br>2群 | 役割派<br>3群 | 非役割派<br>4群 |               |                |     |     |     |     |     |
| Q6_1(R) | 誰かに個人的な話をされると、私は、とまどってしまう | 男性 2.36   | 2.26       | 2.04      | 2.16       |               |                |     |     |     |     |     |
|         |                           | 女性 2.63   | 2.64       | 2.58      | 2.31       |               |                |     |     |     |     |     |
| Q6_2    | 私は、特定の人と深いつきあいができる        | 男性 3.29   | 3.11       | 2.56      | 2.51       | **            |                |     | **  | *   | **  |     |
|         |                           | 女性 3.13   | 3.42       | 2.6       | 2.93       | **            |                |     | **  | **  |     |     |
| Q6_3    | 私は、あたたかく親切な人間である          | 男性 2.82   | 2.53       | 2.22      | 2.04       | **            |                |     | **  |     |     |     |
|         |                           | 女性 2.38   | 2.01       | 1.65      | 1.9        | *             |                |     |     |     |     |     |
| Q6_4(R) | 私は、もともとひとりぼっちである          | 男性 2.32   | 2.19       | 1.85      | 2.06       |               |                |     |     |     |     |     |
|         |                           | 女性 2.75   | 2.47       | 2.85      | 2.23       | *             |                |     |     |     |     |     |
| Q6_5    | 私は、他の人たちと親密な関係を持っている      | 男性 2.71   | 2.72       | 2.52      | 2.29       |               |                |     |     |     |     |     |
|         |                           | 女性 3.04   | 2.86       | 2.5       | 2.52       | *             |                |     |     |     |     |     |
| Q6_6(R) | 私は、他の人よりも目立つのを好まない        | 男性 2.3    | 1.9        | 1.7       | 1.45       | **            |                |     | *   |     |     |     |
|         |                           | 女性 1.96   | 1.78       | 1         | 1.38       | **            |                |     | *   |     |     |     |
| Q6_7(R) | 私は、他の人たちとなかなか親しくなれない      | 男性 2.63   | 2.3        | 1.96      | 2.13       |               |                |     |     |     |     |     |
|         |                           | 女性 2.71   | 2.37       | 2.3       | 1.98       | *             |                |     |     |     |     |     |
| Q6_10   | 親密性合計(1~7)                | 男性 18.65  | 17.04      | 14.85     | 14.64      | **            |                | *   | **  |     | *   |     |
|         |                           | 女性 18.58  | 17.56      | 15.53     | 15.29      | **            |                |     | **  |     | **  |     |

表23-1 達成動機

|       |                           |    | 恋愛欲求高い |       | 恋愛欲求低い |       | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較 (Scheffe) |     |     |     |     |     |  |  |
|-------|---------------------------|----|--------|-------|--------|-------|---------------|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
|       |                           |    | 役割派    | 非役割派  | 役割派    | 非役割派  |               | 1-2            | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |  |  |
|       |                           |    | 1群     | 2群    | 3群     | 4群    |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_1  | 将来やりたい仕事につくために、いつもがんばっている | 男性 | 2.52   | 2.64  | 2.56   | 2.51  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.38   | 2.44  | 2.4    | 2.4   |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_4  | 困難なことにぶつかると、かえってやる気が出る    | 男性 | 3.07   | 2.62  | 2.44   | 2.47  | *             |                |     | *   |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.63   | 2.26  | 2.4    | 2.3   |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_7  | 将来何をしたいか、目標をもっている         | 男性 | 2.82   | 3.26  | 2.85   | 2.83  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 3      | 2.99  | 2.95   | 2.98  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_10 | 自分の能力を最大限伸ばせるよう、なんでもやってみる | 男性 | 2.59   | 2.66  | 2.52   | 2.47  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.33   | 2.37  | 2.2    | 2.26  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_13 | これまでと違ったことでも、すすんでやる       | 男性 | 2.76   | 2.68  | 2.63   | 2.53  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.5    | 2.49  | 2.3    | 2.37  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_16 | 試験で悪い成績をとると、次にはがんばろうと思う   | 男性 | 2.71   | 2.66  | 2.41   | 2.75  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.88   | 2.76  | 2.8    | 2.81  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_19 | 今までに経験したことのないことをしてみたい     | 男性 | 3.45   | 3.26  | 3.3    | 3.06  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 3.04   | 3.21  | 3.3    | 3     |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_22 | 努力しても成功しないと思う             | 男性 | 2.69   | 3.04  | 2.48   | 2.88  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 3.08   | 3.05  | 2.74   | 2.92  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_25 | 苦勞するより自分のできる範囲で、のんびりやりたい  | 男性 | 2.04   | 2.09  | 2      | 2.06  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.25   | 1.95  | 1.95   | 1.96  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_28 | 人からなまけ者といわれても、楽をしてくらしたい   | 男性 | 2.66   | 2.45  | 2.44   | 2.69  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 2.54   | 2.71  | 2.5    | 2.62  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_32 | 達成動機合計                    | 男性 | 27.41  | 27.38 | 25.63  | 26.26 |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                           | 女性 | 26.63  | 26.21 | 25.95  | 25.73 |               |                |     |     |     |     |     |  |  |

表23-2 協調性

|       |                             |    | 恋愛欲求高い |       | 恋愛欲求低い |       | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較 (Scheffe) |     |     |     |     |     |  |  |
|-------|-----------------------------|----|--------|-------|--------|-------|---------------|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
|       |                             |    | 役割派    | 非役割派  | 役割派    | 非役割派  |               | 1-2            | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |  |  |
|       |                             |    | 1群     | 2群    | 3群     | 4群    |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_2  | クラス会 (ホームルーム) で決まったことには従う   | 男性 | 2.83   | 2.81  | 2.89   | 2.79  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 2.83   | 2.86  | 3.35   | 2.94  | *             |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_5  | 性格や意見の違う人でも上手につきあっている       | 男性 | 2.83   | 2.81  | 2.59   | 2.68  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 2.75   | 2.72  | 2.75   | 2.52  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_8  | 友達と遊んだりいっしょに過ごすのが好きだ        | 男性 | 3.31   | 3.44  | 3.33   | 3.17  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 3.58   | 3.53  | 3.7    | 3.52  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_11 | 学校行事があるときは、友達と協力して何かをする     | 男性 | 2.86   | 2.91  | 2.63   | 2.57  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 3.33   | 2.87  | 3.05   | 2.92  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_14 | 少しくらいいやなことがあっても、不機嫌な様子は見せない | 男性 | 2.79   | 2.51  | 2.37   | 2.78  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 2.42   | 2.33  | 2.4    | 2.35  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_17 | たとえきらいな友達でも、クラスの仕事は一緒にできる   | 男性 | 2.76   | 2.79  | 2.37   | 2.77  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 2.63   | 2.88  | 2.85   | 2.86  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_20 | 決められた役割はきちんとこなせる            | 男性 | 2.76   | 2.81  | 2.85   | 2.78  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 2.71   | 2.94  | 2.95   | 2.84  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_23 | 仲のよい友達はいない                  | 男性 | 3.41   | 3.51  | 3.04   | 3.4   |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 3.63   | 3.67  | 3.75   | 3.54  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_26 | 苦手なゲームやスポーツでも、みんなと一緒にする     | 男性 | 3.14   | 2.98  | 2.81   | 2.77  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 3.04   | 2.9   | 2.7    | 2.74  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_29 | 人が悲しんでいるのを見ると、自分も悲しくなる      | 男性 | 3.24   | 2.85  | 2.48   | 2.45  | **            |                | *   | **  |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 3.33   | 3.21  | 3.05   | 3.04  |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_33 | 協調性合計                       | 男性 | 29.93  | 29.42 | 27.46  | 28.16 |               |                |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                             | 女性 | 30.25  | 29.97 | 30.55  | 29.27 |               |                |     |     |     |     |     |  |  |

表23-3.自尊感情

|       |                                 |    | 恋愛欲求高い |       | 恋愛欲求低い |       | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較(Scheffe) |     |     |     |     |     |  |  |
|-------|---------------------------------|----|--------|-------|--------|-------|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
|       |                                 |    | 役割派    | 非役割派  | 役割派    | 非役割派  |               | 1-2           | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |  |  |
|       |                                 |    | 1群     | 2群    | 3群     | 4群    |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_3  | 私は人から頼りにされている                   | 男性 | 2.46   | 2.36  | 2.15   | 2.05  | *             |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.5    | 2.31  | 2.45   | 2.26  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_6  | けがや病気をしないよう注意している               | 男性 | 3.03   | 3.02  | 3.07   | 2.83  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.83   | 2.55  | 3.05   | 2.66  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_9  | 自分がきらいである                       | 男性 | 2.9    | 2.4   | 2.3    | 2.68  | *             |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.42   | 2.22  | 2.3    | 2.25  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_12 | 自信がある                           | 男性 | 2.79   | 2.19  | 2.26   | 2.17  | *             |               |     | *   |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.29   | 1.95  | 1.9    | 1.85  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_15 | まわりの人と意見が違っても、自分が正しいと思うことを主張できる | 男性 | 2.76   | 2.7   | 2.93   | 2.43  | *             |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.46   | 2.5   | 2.05   | 2.22  | *             |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_18 | 自分でやりたい職業につけると思う                | 男性 | 2.75   | 2.79  | 2.67   | 2.56  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.58   | 2.69  | 2.25   | 2.48  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_21 | 私は役に立たない人間だと思う                  | 男性 | 2.79   | 2.6   | 2.37   | 2.49  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.71   | 2.4   | 2.65   | 2.48  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_24 | 私には、他の人にない、よいところがある             | 男性 | 3.11   | 2.51  | 2.52   | 2.39  | **            | *             |     | **  |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.21   | 2.1   | 1.89   | 2.15  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_27 | 私がいなくなったら、学校の友達を悲しむと思う          | 男性 | 2.97   | 2.23  | 1.93   | 2.01  | **            | *             | **  | **  |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 2.5    | 2.4   | 2.25   | 2.36  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_30 | 私がいなくなったら、親(または親に代わる人)は悲しむと思う   | 男性 | 3.24   | 2.85  | 2.89   | 2.88  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 3.08   | 3.22  | 3      | 3.07  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |
| Q7_34 | 自尊感情合計                          | 男性 | 29.31  | 25.48 | 25.07  | 24.49 | **            | *             | **  | **  |     |     |     |  |  |
|       |                                 | 女性 | 25.58  | 24.21 | 23.89  | 23.81 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |

表24.携帯やメールの使用

|      |     |    | 恋愛欲求高い |        | 恋愛欲求低い |        | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較(Scheffe) |     |     |     |     |     |  |
|------|-----|----|--------|--------|--------|--------|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|--|
|      |     |    | 役割派    | 非役割派   | 役割派    | 非役割派   |               | 1-2           | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |  |
|      |     |    | 1群     | 2群     | 3群     | 4群     |               |               |     |     |     |     |     |  |
| Q8_1 | メール | 男性 | 30.26  | 28.86  | 11     | 13.8   | **            |               |     | *   | *   | **  |     |  |
|      |     | 女性 | 38     | 28.44  | 22     | 17.79  | *             |               |     |     |     |     |     |  |
| Q8_2 | 電話  | 男性 | 17.25  | 13.51  | 3.31   | 6.21   | **            |               |     |     |     |     |     |  |
|      |     | 女性 | 40.3   | 17.87  | 23.95  | 8.66   |               |               |     |     |     |     |     |  |
| Q8_3 | ネット | 男性 | 219.62 | 161.38 | 149.48 | 132.51 |               |               |     |     |     |     |     |  |
|      |     | 女性 | 323.18 | 304.12 | 258.95 | 169.53 | **            |               |     |     | **  |     |     |  |
| Q8_4 | SNS | 男性 | 1.31   | 1.47   | 1.63   | 1.59   |               |               |     |     |     |     |     |  |
|      |     | 女性 | 1.54   | 1.4    | 1.68   | 1.44   |               |               |     |     |     |     |     |  |

表25.職業観

|       |   |    | 恋愛欲求高い |      | 恋愛欲求低い |      | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較(Scheffe) |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|-------|---|----|--------|------|--------|------|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|---|--|----|---|
|       |   |    | 役割派    | 非役割派 | 役割派    | 非役割派 |               | 1-2           | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |   |  |    |   |
|       |   |    | 1群     | 2群   | 3群     | 4群   |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q9_1  | 将来どのような仕事につきたいか、決めていますか(逆転項目:得点低い方が決めている) | 男性 | 1.57   | 1.53 | 1.76   | 1.61 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 1.46   | 1.47 | 1.32   | 1.37 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q10_1 | どんな仕事についても、工夫すれば個性を発揮できる                  | 男性 | 3.14   | 3.13 | 3.19   | 3.01 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 2.96   | 3.1  | 3.1    | 2.98 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q10_2 | 多少賃金が低くても、安定した仕事につきたい                     | 男性 | 2.9    | 2.96 | 3.15   | 3    |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.04   | 2.97 | 3.4    | 3.01 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q10_3 | 希望する職種でなければ、就職しないほうがよい                    | 男性 | 2.72   | 2.53 | 2.33   | 2.51 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 2.5    | 2.38 | 2.45   | 2.35 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q10_4 | 能力に応じて賃金に差が生じるのはやむを得ない                    | 男性 | 3.14   | 3.26 | 3.59   | 3.19 | *             |               |     |     |     |     |     |   |  |    | * |
|       |   | 女性 | 3.21   | 3.13 | 3.15   | 3.07 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q10_5 | 出世したい                                     | 男性 | 3.69   | 3.19 | 3.37   | 3.25 | *             | *             |     | *   |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.29   | 3.17 | 2.85   | 2.98 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q10_6 | 自分に合う仕事はきっと見つかるはず                         | 男性 | 3.38   | 3.23 | 3.07   | 3.21 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.5    | 3.36 | 3.35   | 3.06 | **            |               |     | **  |     |     |     |   |  |    |   |
| Q11_1 | 女性が出産や育児をしながら働き続けられること                    | 男性 | 3.07   | 2.92 | 2.85   | 2.96 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 2.83   | 3.56 | 2.95   | 3.54 | **            | **            |     | **  | *   |     |     |   |  | ** |   |
| Q11_2 | 自立できるだけの収入を得ること                           | 男性 | 3.76   | 3.68 | 3.78   | 3.74 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.54   | 3.82 | 3.85   | 3.72 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q11_3 | 家族や友人、恋人と過ごす時間がとれること                      | 男性 | 3.59   | 3.57 | 3.23   | 3.25 | *             |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.67   | 3.76 | 3.6    | 3.51 | *             |               |     |     |     |     |     | * |  |    |   |
| Q11_4 | 家事や育児をする時間がとれること                          | 男性 | 3.59   | 3.53 | 3.37   | 3.35 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.71   | 3.77 | 3.85   | 3.68 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q11_5 | 地域・社会活動に参加できること                           | 男性 | 2.97   | 2.77 | 2.67   | 2.66 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 2.92   | 2.95 | 2.75   | 2.81 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q11_6 | 休養やくつろぎの時間がとれること                          | 男性 | 3.66   | 3.51 | 3.81   | 3.53 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.5    | 3.74 | 3.95   | 3.64 | *             |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q11_7 | 仕事を通じて社会の役に立つこと                           | 男性 | 3.21   | 3.34 | 3.3    | 3.08 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.46   | 3.38 | 3.6    | 3.34 |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |
| Q11_8 | 仕事を通じて自分の能力が高められること                       | 男性 | 3.72   | 3.55 | 3.33   | 3.3  | **            |               |     | *   |     |     |     |   |  |    |   |
|       |   | 女性 | 3.54   | 3.54 | 3.65   | 3.4  |               |               |     |     |     |     |     |   |  |    |   |

表26.大人観

|       |                       |    | 恋愛欲求高い |      | 恋愛欲求低い |      | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較(Scheffe) |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|-------|-----------------------|----|--------|------|--------|------|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|--|--|
|       |                       |    | 役割派    | 非役割派 | 役割派    | 非役割派 |               | 1-2           | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |  |  |  |  |
|       |                       |    | 1群     | 2群   | 3群     | 4群   |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_1 | 責任ある行動がとれる            | 男性 | 3.69   | 3.68 | 3.81   | 3.7  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.75   | 3.85 | 3.75   | 3.76 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_2 | 耐えたり、がまんしたりすることを身につける | 男性 | 3.66   | 3.64 | 3.74   | 3.6  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.63   | 3.77 | 3.5    | 3.66 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_3 | 人と調和してやっつけていける        | 男性 | 3.48   | 3.53 | 3.48   | 3.6  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.71   | 3.77 | 3.6    | 3.76 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_4 | 経済的に親の世話にならない         | 男性 | 3.07   | 3.6  | 3.63   | 3.35 | **            | *             | *   |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.5    | 3.53 | 3.45   | 3.53 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_5 | 家族ができる(結婚する・子どもが産まれる) | 男性 | 3.59   | 3.23 | 3.07   | 2.79 | **            |               |     | **  | *   |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.67   | 3.23 | 3.35   | 3.12 | *             |               |     | *   |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_6 | 税金を納める                | 男性 | 3.31   | 3.23 | 3.3    | 3.35 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.63   | 3.47 | 3.35   | 3.54 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_7 | 自分以外の人を経済的に養うことができる   | 男性 | 3.34   | 3.11 | 3.07   | 3    |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.17   | 3.22 | 3.3    | 3.04 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
| Q12_8 | 自分より年下の人の面倒をみる事ができる   | 男性 | 3.41   | 3.15 | 3.22   | 3.03 |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |
|       |                       | 女性 | 3.5    | 3.15 | 3.1    | 3.1  |               |               |     |     |     |     |     |  |  |  |  |

表27.家族形成意識

|         |                        | 恋愛欲求高い |       | 恋愛欲求低い |       | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較(Scheffe) |     |     |     |     |     |
|---------|------------------------|--------|-------|--------|-------|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|         |                        | 役割派    | 非役割派  | 役割派    | 非役割派  |               | 1-2           | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |
|         |                        | 1群     | 2群    | 3群     | 4群    |               |               |     |     |     |     |     |
| Q13_1   | 結婚の意志(逆転項目:点数低い方が希望あり) | 男性     | 1.54  | 1.63   | 2.19  | 2.35          | **            |     |     | **  | **  |     |
|         |                        | 女性     | 1.17  | 1.42   | 1.8   | 1.8           | **            |     |     | **  | *   |     |
| Q13_2   | 結婚年齢                   | 男性     | 22.53 | 25.15  | 25.89 | 26.68         | **            | *   | *   | **  |     |     |
|         |                        | 女性     | 24.3  | 24.21  | 23.5  | 25.38         | *             |     |     |     |     |     |
| Q14_1_1 | 社会的な信用が増す              | 男性     | 0.21  | 0.13   | 0.26  | 0.19          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.25  | 0.17   | 0.15  | 0.21          |               |     |     |     |     |     |
| Q14_1_2 | 経済的にゆとりが持てる            | 男性     | 0.21  | 0.15   | 0.07  | 0.12          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.25  | 0.23   | 0.15  | 0.25          |               |     |     |     |     |     |
| Q14_1_3 | 精神的に安定する               | 男性     | 0.52  | 0.57   | 0.41  | 0.56          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.46  | 0.5    | 0.45  | 0.4           |               |     |     |     |     |     |
| Q14_1_4 | 愛する人(好きな人)と暮らせる        | 男性     | 0.72  | 0.87   | 0.37  | 0.64          | **            |     | *   | **  |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.96  | 0.88   | 0.8   | 0.72          | *             |     |     |     |     |     |
| Q14_1_5 | 子どもを持つことができる(育児を経験できる) | 男性     | 0.66  | 0.62   | 0.26  | 0.56          | **            |     | *   | *   |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.88  | 0.69   | 0.85  | 0.71          |               |     |     |     |     |     |
| Q14_1_6 | 親から独立できる               | 男性     | 0.24  | 0.3    | 0.26  | 0.19          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.46  | 0.28   | 0.4   | 0.29          |               |     |     |     |     |     |
| Q14_1_7 | 大人として普通のこと             | 男性     | 0.17  | 0.11   | 0.11  | 0.13          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.17  | 0.08   | 0.05  | 0.15          |               |     |     |     |     |     |
| Q14_1_8 | その他                    | 男性     | 0.03  | 0.06   | 0.22  | 0.09          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 0.04  | 0.13   | 0     | 0.06          |               |     |     |     |     |     |
| Q15_3   | 理想のカップル理由              | 男性     | 1.82  | 2.12   | 2.31  | 2.48          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 1.81  | 2.34   | 2     | 2.37          |               |     |     |     |     |     |
| Q16_1   | 子ども希望(逆転項目:点数低い方が希望あり) | 男性     | 1.18  | 1.23   | 1.5   | 1.49          | **            |     | *   | *   | *   |     |
|         |                        | 女性     | 1.04  | 1.16   | 1.3   | 1.32          | **            |     | *   | *   | *   |     |
| Q16_2   | 希望子ども人数                | 男性     | 2.87  | 2.2    | 2.17  | 2.21          |               |     |     |     |     |     |
|         |                        | 女性     | 2.86  | 2.33   | 2.5   | 2.22          |               |     |     |     |     |     |

表28.社会観

は類型に使用した項目

|        |                              | 恋愛欲求高い |      | 恋愛欲求低い |      | 順位<br>和検<br>定 | 多重比較(Scheffe) |     |     |     |     |     |
|--------|------------------------------|--------|------|--------|------|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|        |                              | 役割派    | 非役割派 | 役割派    | 非役割派 |               | 1-2           | 1-3 | 1-4 | 2-3 | 2-4 | 3-4 |
|        |                              | 1群     | 2群   | 3群     | 4群   |               |               |     |     |     |     |     |
| Q18_1  | 日本は、教育など子どもを育てる環境が整っている      | 男性     | 3    | 2.91   | 3.26 | 2.82          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 2.79 | 2.47   | 2.9  | 2.72          |               |     |     |     |     |     |
| Q18_2  | 日本の社会はだいたい男性の方が、女性より優遇されている  | 男性     | 2.86 | 2.49   | 2.63 | 2.52          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 3    | 2.73   | 2.85 | 2.84          |               |     |     |     |     |     |
| Q18_3  | 男性は働いて家計を支え、女性は家事・育児をするものである | 男性     | 3.66 | 2.25   | 3.44 | 2.08          | **            | **  | **  | **  | **  | **  |
|        |                              | 女性     | 3.33 | 1.96   | 3.1  | 1.9           | **            | **  | **  | **  | **  | **  |
| Q18_4  | 共働き夫婦でも、家事や育児はもっぱら女性がした方がよい  | 男性     | 3.17 | 1.87   | 3.3  | 1.88          | **            | **  | **  | **  | **  | **  |
|        |                              | 女性     | 3.21 | 1.82   | 3.1  | 1.84          | **            | **  | **  | **  | **  | **  |
| Q18_5  | 子どもは、家庭に明るさや活力を与える           | 男性     | 3.48 | 3.36   | 3.07 | 3.27          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 3.67 | 3.46   | 3.55 | 3.25          | *             |     |     |     |     |     |
| Q18_6  | 子どもを育てることは、やりがいがある           | 男性     | 3.48 | 3.29   | 3    | 3.13          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 3.46 | 3.44   | 3.55 | 3.27          |               |     |     |     |     |     |
| Q18_7  | 人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい  | 男性     | 3.41 | 3.11   | 3.22 | 3.04          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 3.21 | 3.26   | 3.1  | 3.25          |               |     |     |     |     |     |
| Q18_8  | 次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい     | 男性     | 3.34 | 3.17   | 3.04 | 2.91          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 3.13 | 3.31   | 3.2  | 3.15          |               |     |     |     |     |     |
| Q18_9  | ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることができる   | 男性     | 3.21 | 3.23   | 3    | 2.95          |               |     |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 3    | 3.24   | 3.1  | 3             |               |     |     |     |     |     |
| Q18_10 | 日本の将来には希望が持てる                | 男性     | 2.59 | 1.79   | 2.38 | 2.09          | **            | **  |     |     |     |     |
|        |                              | 女性     | 2.43 | 1.95   | 2.15 | 2.12          |               |     |     |     |     |     |

図1. 達成動機: 男女別肯定割合(%)

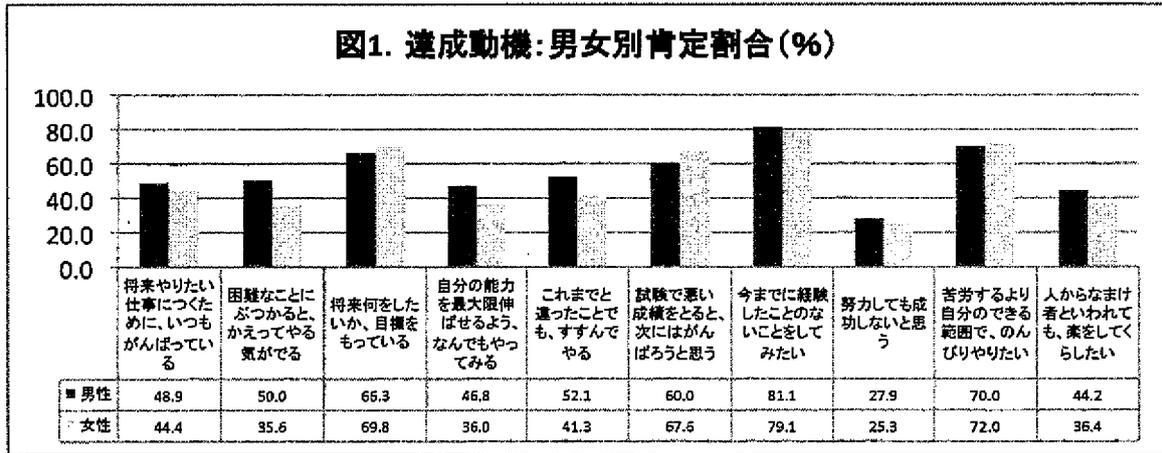


図2. 協調性: 男女別肯定割合(%)

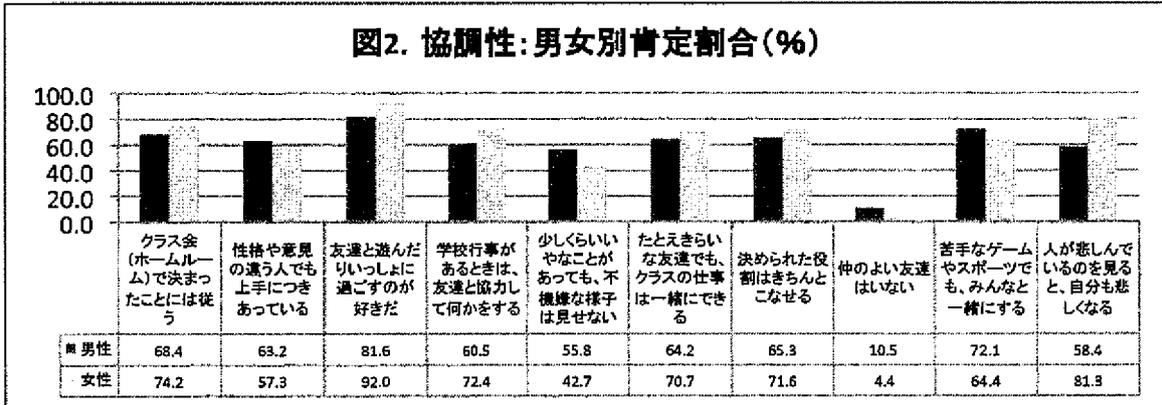


図3. 自尊感情: 男女別肯定割合(%)

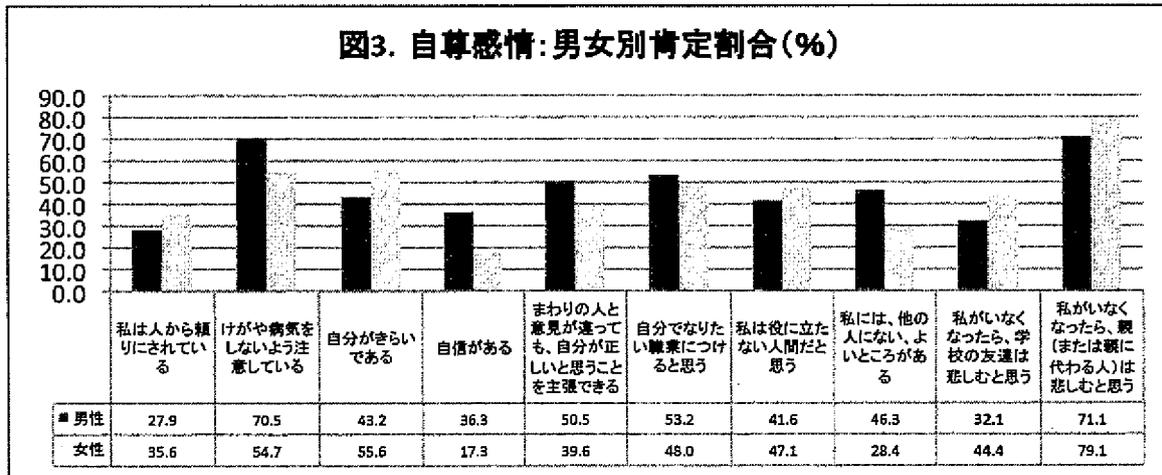


図4. 結婚希望別平均得点

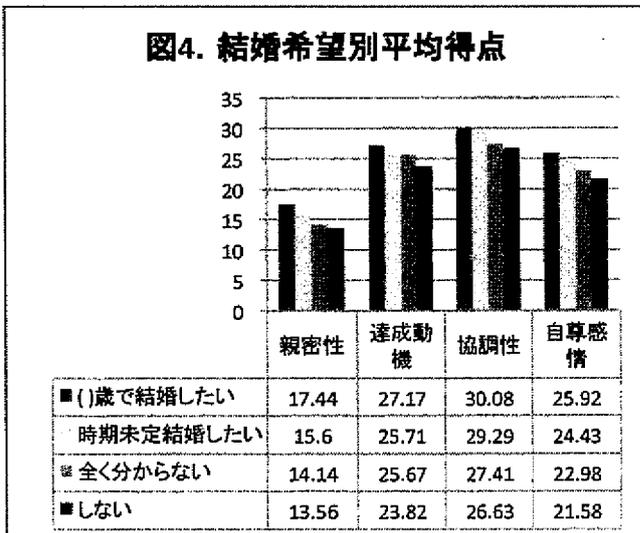


図5. 子ども希望別平均得点

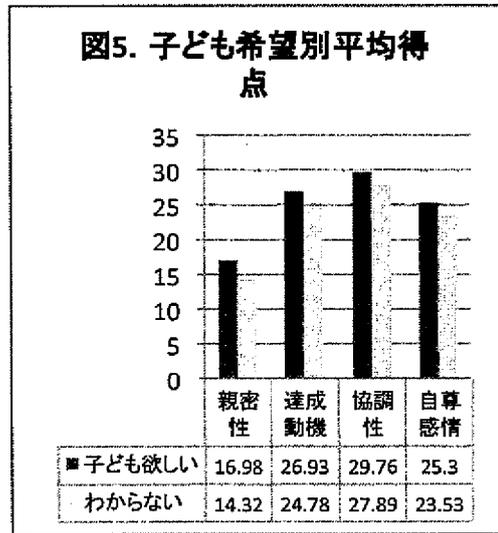


図6. Q18養育性項目×親密性得点

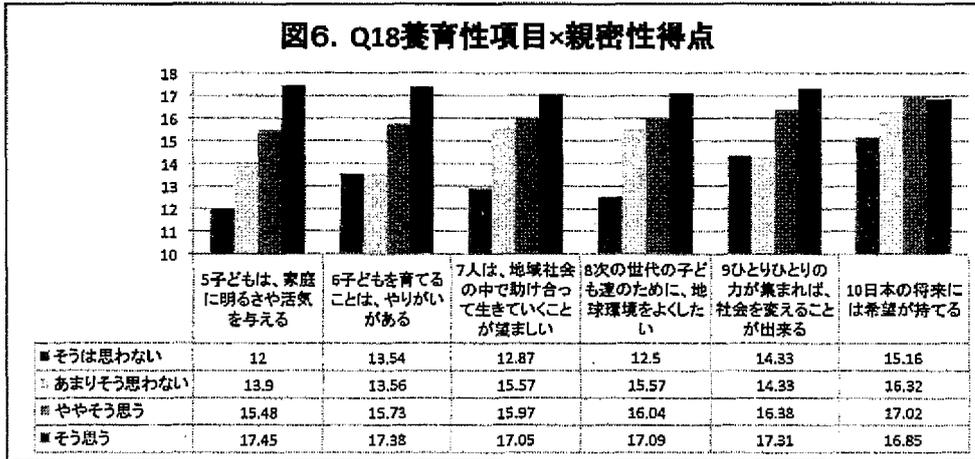


図7. Q18養育性項目×達成動機得点

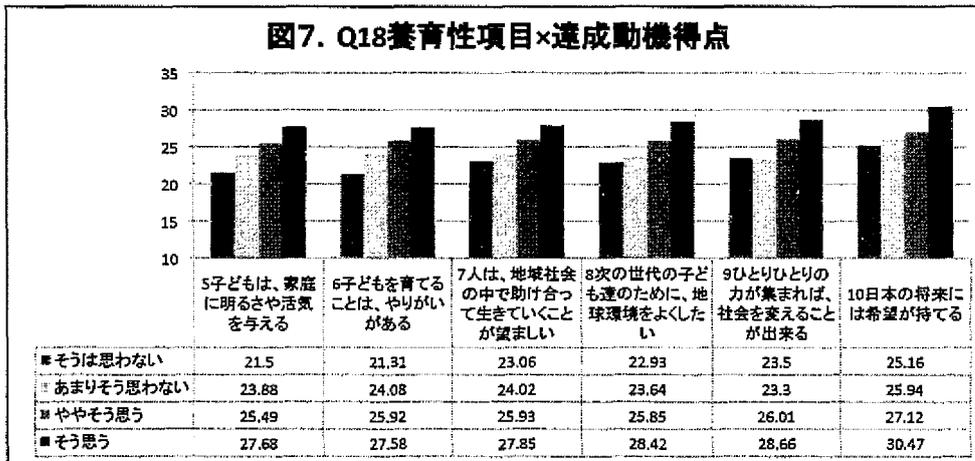


図8. Q18養育性項目×協調性得点

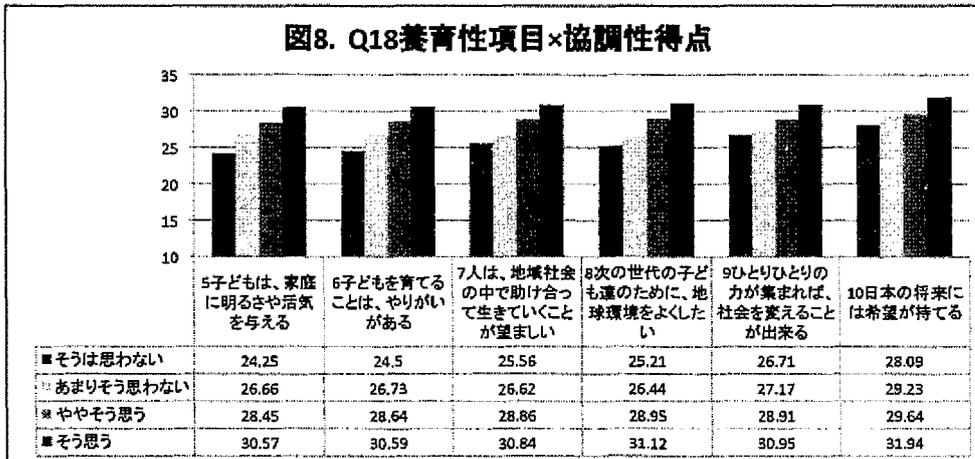
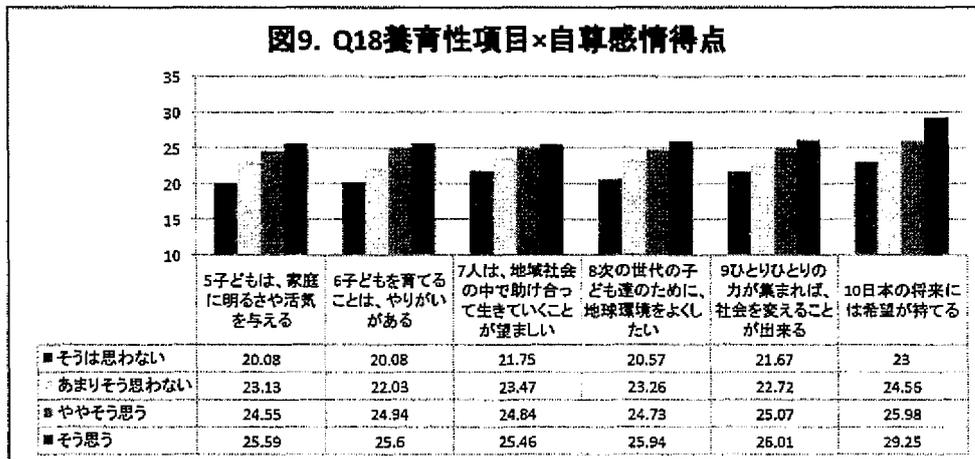


図9. Q18養育性項目×自尊感情得点



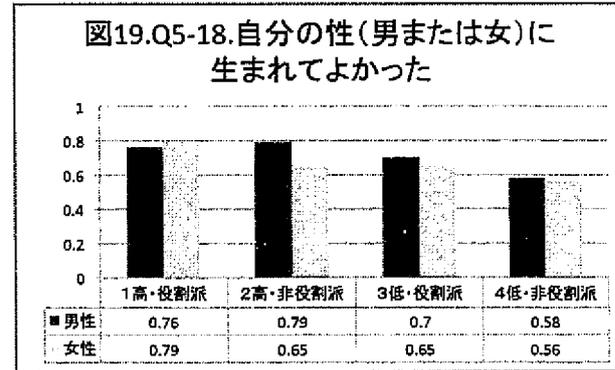
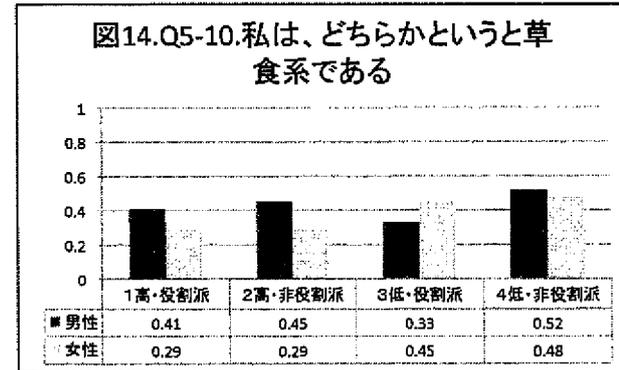
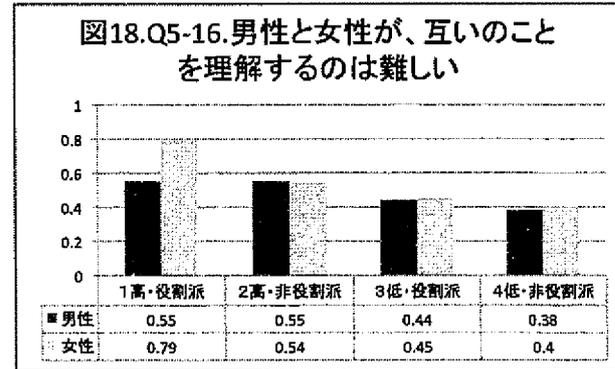
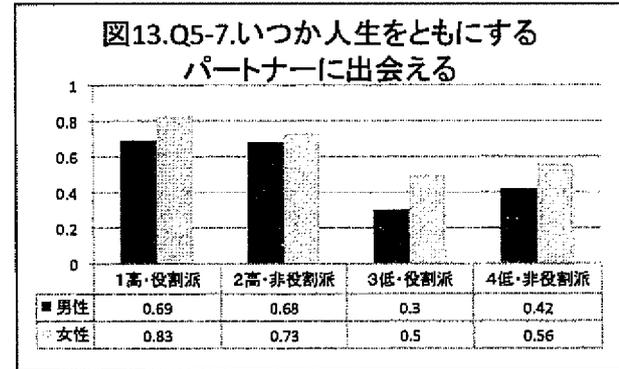
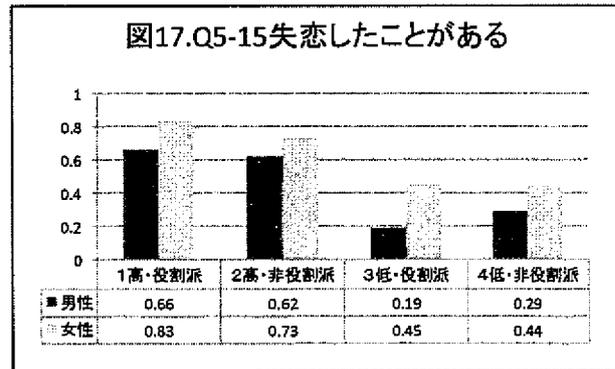
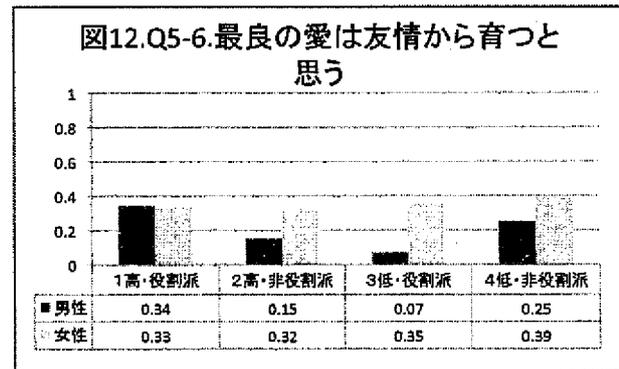
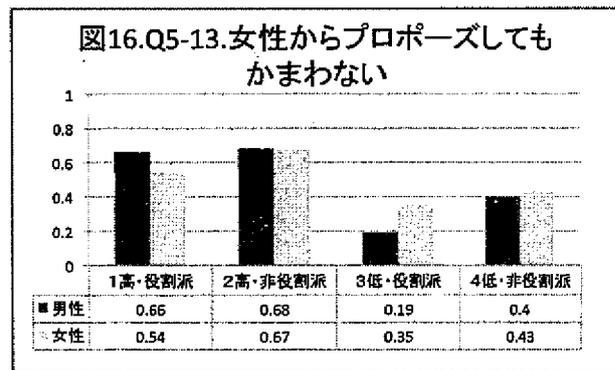
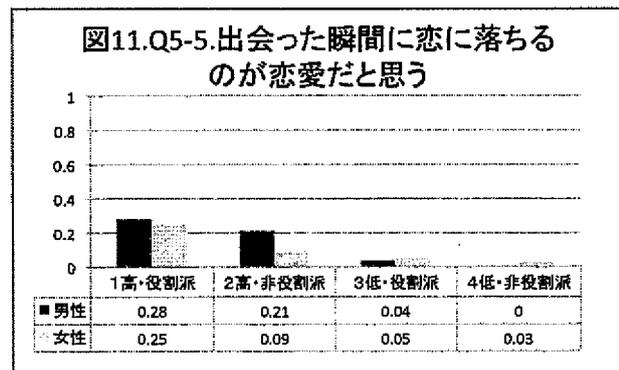
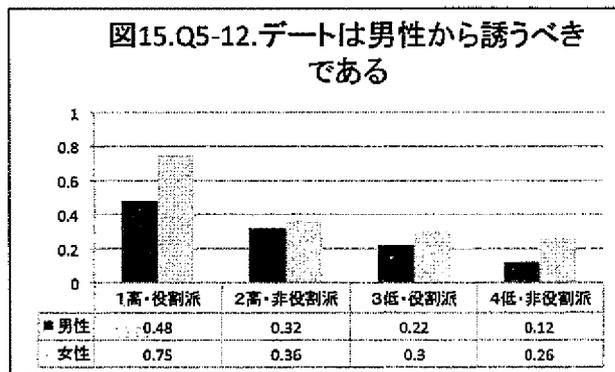
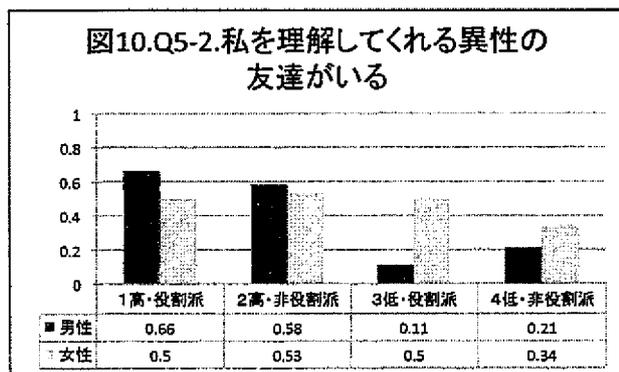


図20. Q6親密性

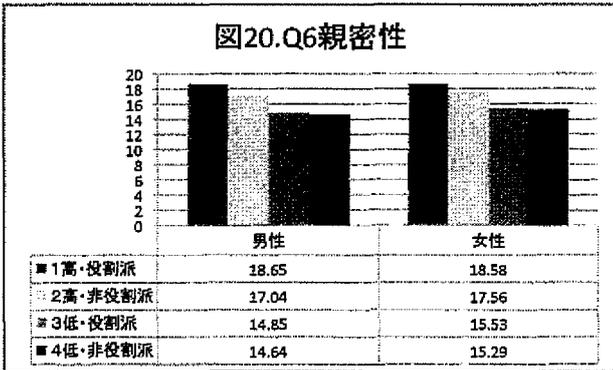


図25. Q8-2. 電話で話す(分/1日)

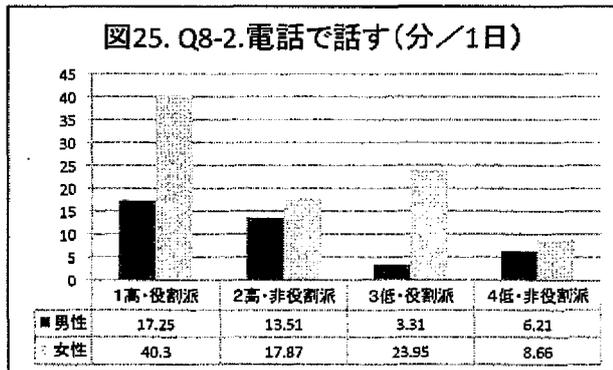


図21. Q7達成動機

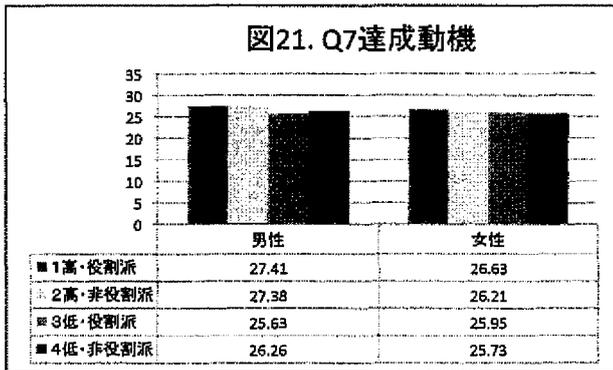


図26. Q10-4. 能力に応じて賃金に差が生じるのはやむを得ない

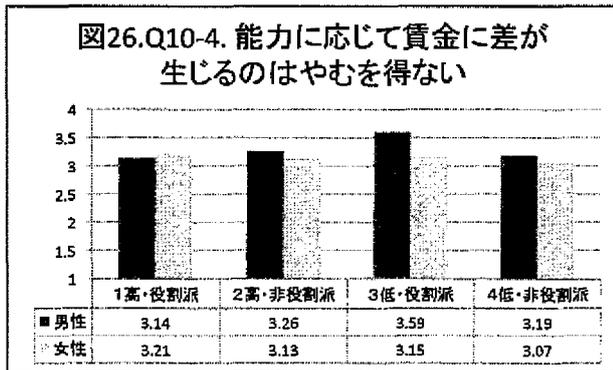


図22. Q7協調性

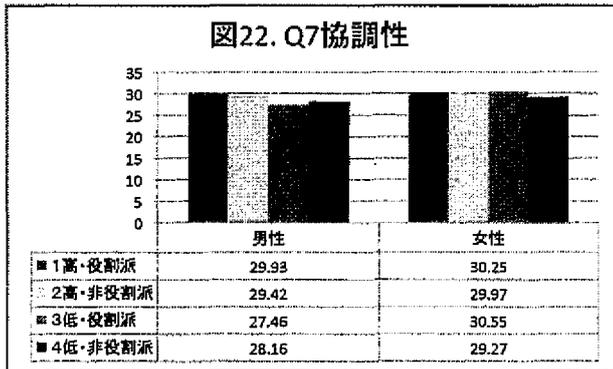


図27. Q10-5. 出世したい

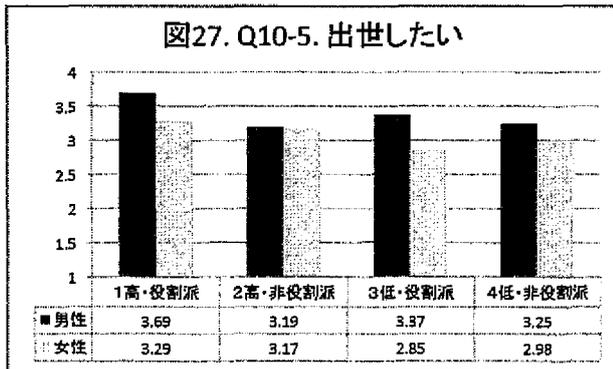


図23. Q7自尊感情

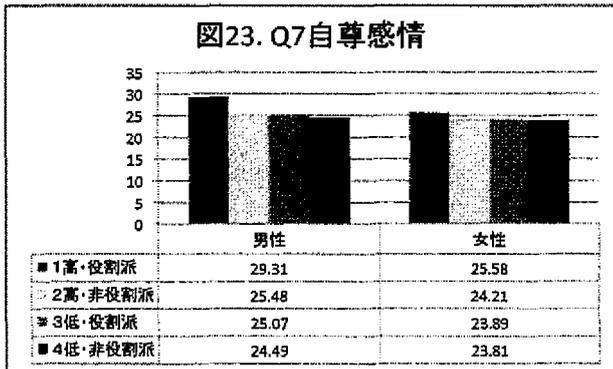


図28. Q10-6. 自分に合う仕事はきっと見つかるはず

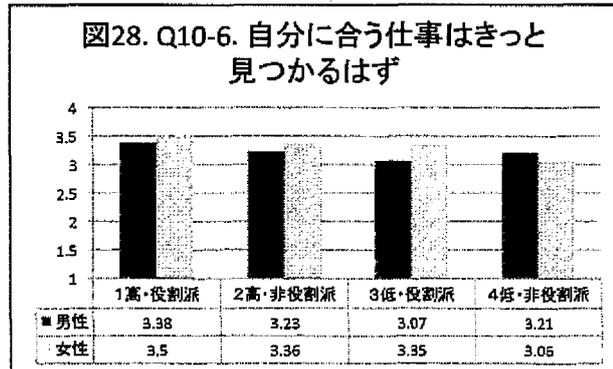


図24. Q8-1. メール利用(通/1日)

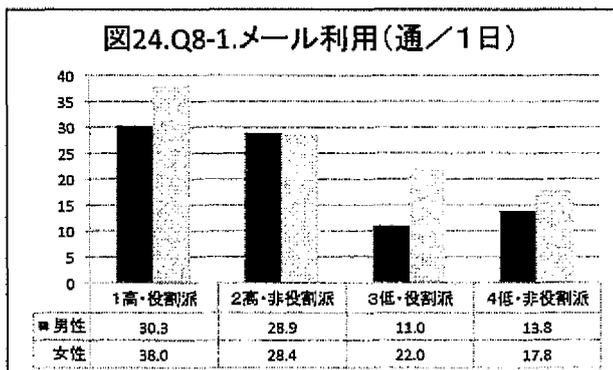
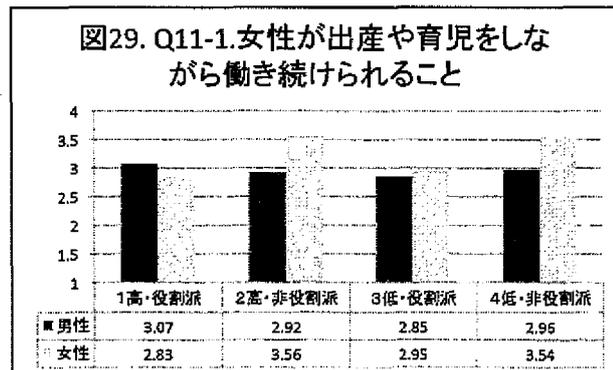
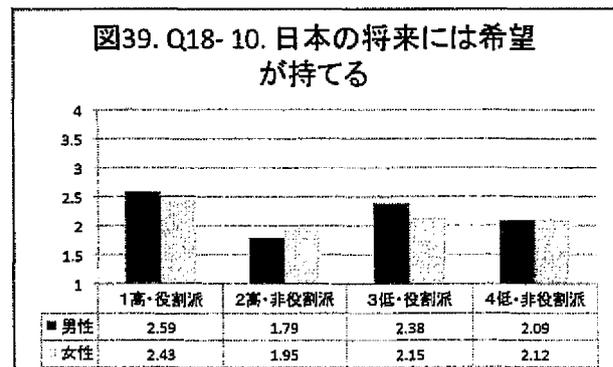
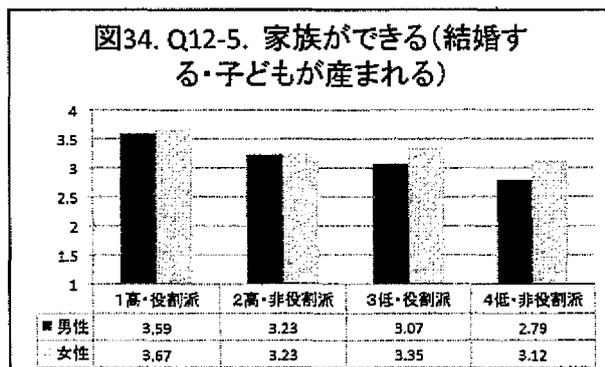
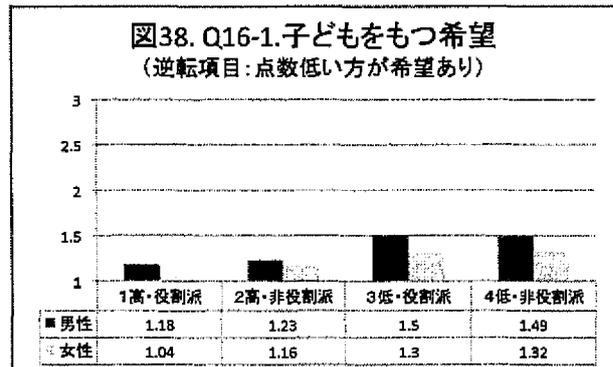
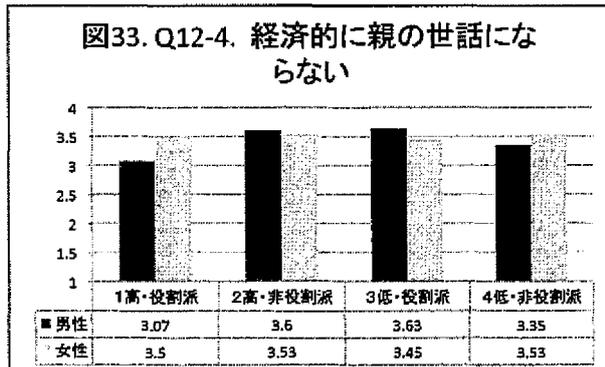
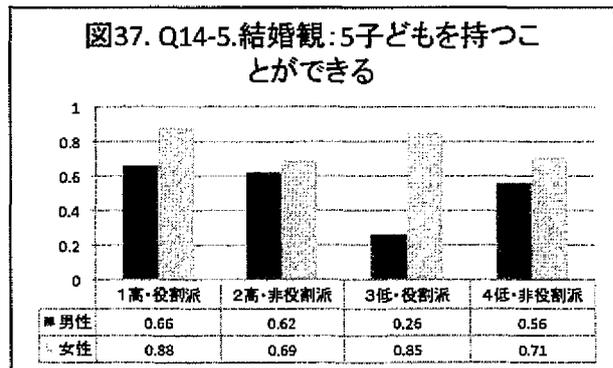
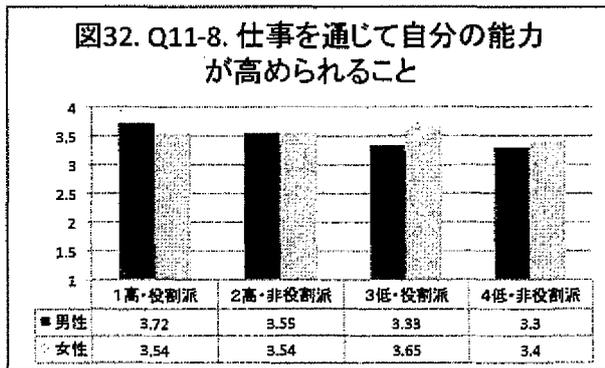
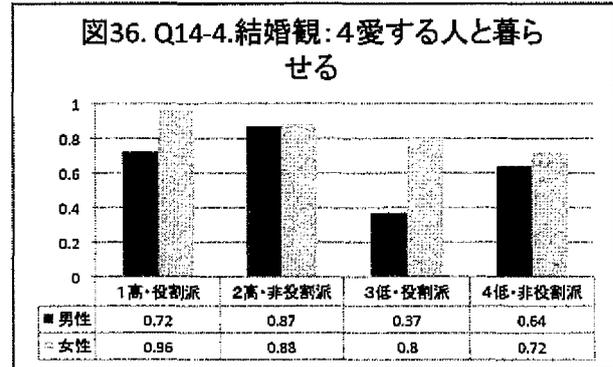
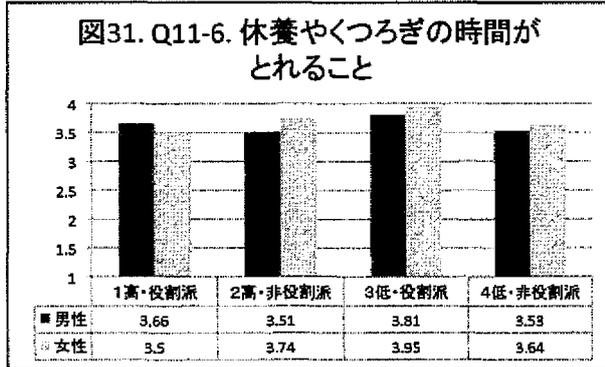
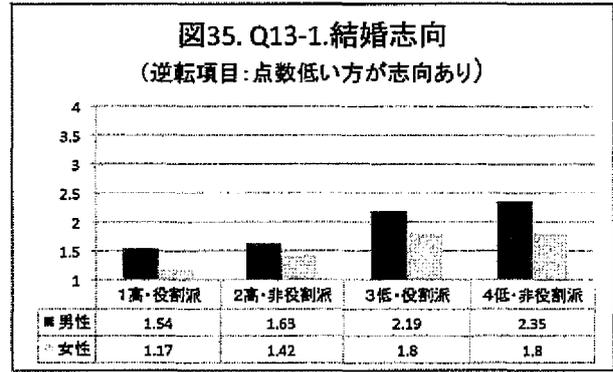
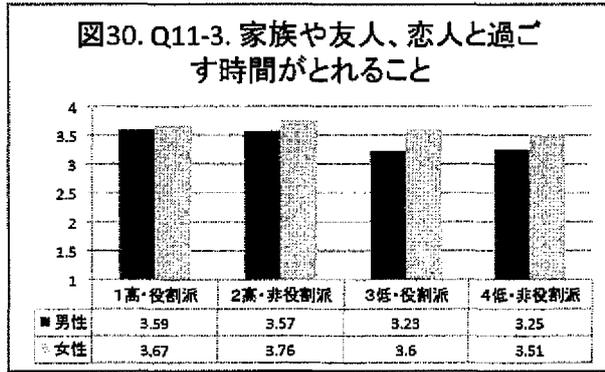


図29. Q11-1. 女性が出産や育児をしながら働き続けられること





あなたの将来についてのアンケート

この調査は、高校生の皆さんの恋愛観や職業観をおききし、次世代を担う若者のために大人は何をすべきかを考えるために行います。集計は「日本子ども家庭総合研究所」というところでを行い、結果は厚生労働省などへ報告します。あなたの名前を書きところはなりません。学校の先生が書かれた内容を見ることはありません。成績にも関係ありません。どうか安心して、思った通りに答えてください。

答え方 1. 質問をよく読んで、あなたのあてはまる答えの番号を○でかこんでください。  
2. ( ) の中には、あてはまる言葉や数字を記入してください。

1. あなたは 1. 男 2. 女 2. 年齢 ( ) 歳  
3. 学年 ( 1 ・ 2 ・ 3 ) 年生

はじめに現在のあなたについてうかがいます

4. 現在あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父 2. 母 3. 兄 4. 姉 5. 弟 6. 妹 7. 祖父 8. 祖母 9. 1～8以外の人 ( ) 10. 一人暮らし

5. 友達や恋愛についての次の文章で、あなたにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 私のことを理解してくれる同性の友達がいる
- 私のことを理解してくれる異性の友達がいる
- 現在つき合っている恋人がいる
- 早く恋人が欲しい
- 出会った瞬間に恋に落ちるのが恋愛だと思う
- 最良の愛は友情から育つと思う
- いつか人生をともにするパートナーに出会えると思う
- 好きな人が出来たら、何とかして相手に自分の気持ち伝えたい
- 愛し合っていれば性行為をおこなってもかまわないと思う
- 私は、どちらかというと言食系である
- 私は、どちらかというと言肉食系である
- デートは男性から誘うべきである
- 女性からプロポーズしてもかまわない
- 異性とつき合うのは面倒である
- 失恋したことがある
- 男性と女性が、互いのことを理解するのは難しい
- 恋愛よりも楽しいこと(趣味など)がある
- 自分の性(男または女)に生まれてよかった

6. この設問では、人との関係についての文章をあげていきます。[4. とてもよくあてはまる] から [0. 全くあてはまらない] までの5段階のうち、あなたが最もよくあてはまるところの番号を選んで○をつけてください。あまり考え込まずに、最初に思ったとおりを答えてください。

|                              | 4. とてもよくあてはまる | 3. かなりあてはまる | 2. あまりあてはまらない | 1. ほとんどあてはまらない | 0. 全くあてはまらない |
|------------------------------|---------------|-------------|---------------|----------------|--------------|
| 1. 誰かに個人的な話をされると、私は、とまどってしまう | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 2. 私は、特定のひとと深いつきあいができる       | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 3. 私は、あたたかく親切な人間である          | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 4. 私は、もともとひとりぼっちである          | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 5. 私は、他の人たちと親密な関係を持っている      | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 6. 私は、他の人よりも自立つを好まない         | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 7. 私は、他の人たちとなかなか親しくなれない      | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 8. 私のことを理解してくれる大人がいる         | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |
| 9. 自分の住んでいる地域の人々ために、なにか貢献したい | 4             | 3           | 2             | 1              | 0            |

7. 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。[4. よくあてはまる]～[1. 全くあてはまらない]の4段階のうち、あなたがあてはまる番号に○をつけてください。

|                                     | 4. よくあてはまる | 3. かなりあてはまる | 2. あまりあてはまらない | 1. 全くあてはまらない |
|-------------------------------------|------------|-------------|---------------|--------------|
| 1. 将来やりたい仕事のために、いつもがんばっている          | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 2. クラス会(ホームルーム)で決まったことには従う          | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 3. 私は人から頼りにされている                    | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 4. 困難なことにぶつかると、かえってやる気がでる           | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 5. 性格や意見の違う人でも上手につきあっている            | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 6. けがや病気をしないよう注意している                | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 7. 将来何をしたいか、目標をもっている                | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 8. 友達と遊んだりいっしょに過ごすのが好きだ             | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 9. 自分がきらいである                        | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 10. 自分の能力を最大限伸ばせるよう、なんでもやってみる       | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 11. 学校行事があるときは、友達と協力して何かをする         | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 12. 自信がある                           | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 13. これまでと違ったことでも、すすんでやる             | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 14. 少しくらいいやなことがあっても、不機嫌な様子は見せない     | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 15. まわりの人と意見が違っても、自分が正しいと思うことを主張できる | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 16. 試験で悪い成績をとると、次にはがんばろうと思う         | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 17. たとえきらいな友達でも、クラスの仕事は一緒にできる       | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 18. 自分でなりたい職業につけると思う                | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 19. 今までに経験したことのないことをしてみたい           | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 20. 決められた役割はきちんとこなせる                | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 21. 私は役に立たない人間だと思う                  | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 22. 努力しても成功しないと思う                   | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 23. 仲のよい友達はいない                      | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 24. 私には、他の人になく、よいところがある             | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 25. 苦勞するより自分のできる範囲で、のんびりやりたい        | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 26. 苦手なゲームやスポーツでも、みんなと一緒にする         | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 27. 私がいなくなったら、学校の友達は悲しむと思う          | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 28. 人からなまげ者といわれても、楽をしてもらいたい         | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 29. 人が悲しんでいるのを見ると、自分も悲しくなる          | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 30. 私がいなくなったら、親(または親に代わる人)は悲しむと思う   | 4          | 3           | 2             | 1            |
| 31. 私には、安心できる居場所がある                 | 4          | 3           | 2             | 1            |

8. ケイタイやネットの利用で普通の日(学校に行く日)について、次の質問に答えてください。

- 1日にメールのやり取りは何通くらいしますか。( ) 通くらい
  - 1日にどれくらい電話で話しますか。( ) 分くらい
  - 1日にどれくらいケイタイやインターネットを使っていますか(電話で話す時間を除く)。延べ( ) 時間( ) 分くらい
4. SNS(ソーシャル・ネットワーク・システム)を利用していますか。 1. はい 2. いいえ

あなたの将来について、うかがいます

9. 将来どのような仕事につきたいか、決めていますか。1つ選んで○をつけてください。

1. だいたい決めている。→どんな仕事ですか ( )
2. 仕事につきたいが、内容は決めていない
3. 将来のことはまだ考えていない

10. 仕事についてうかがいます。[4. そう思う] から [1. そうは思わない] までの4段階のうち、あなたが当てはまる番号1つを選んで○をつけてください。

|                             | 4. そう思う | 3. やや<br>そう思う | 2. あまり<br>そう思わない | 1. そうは<br>思わない |
|-----------------------------|---------|---------------|------------------|----------------|
| 1. どんな仕事についても、工夫すれば個性を発揮できる | 4       | 3             | 2                | 1              |
| 2. 多少賃金が低くても、安定した仕事につきたい    | 4       | 3             | 2                | 1              |
| 3. 希望する職種でなければ、就職しないほうがよい   | 4       | 3             | 2                | 1              |
| 4. 能力に応じて賃金に差が生じるのはやむを得ない   | 4       | 3             | 2                | 1              |
| 5. 出世したい                    | 4       | 3             | 2                | 1              |
| 6. 自分に合う仕事はきっと見つかるはず        | 4       | 3             | 2                | 1              |

11. 将来あなたが仕事についていた時、生活する上で重視することはどのようなことですか。次にあげる各項目があなたにとって、どれくらい大切か、[4. 大切である] から [1. 大切でない] までの4段階から、当てはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

|                           | 4. 大切である | 3. まあ<br>大切である | 2. あまり<br>大切でない | 1. 大切<br>でない |
|---------------------------|----------|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 女性が出産や育児をしながら働き続けられること | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 2. 自立できるだけの収入を得ること        | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 3. 家族や友人、恋人と過ごす時間がとれること   | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 4. 家事や育児をする時間がとれること       | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 5. 地域・社会活動に参加できること        | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 6. 休養やくつろぎの時間がとれること       | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 7. 仕事を通じて社会の役に立つこと        | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 8. 仕事を通じて自分の能力が高められること    | 4        | 3              | 2               | 1            |

12. あなたは、「一人前の大人になる」ためにはどのようなことが大切だと思いますか。つぎの各項目について [4. 大切である] ~ [1. 大切でない] のうち1つずつ選んで○をつけてください。

|                           | 4. 大切である | 3. まあ<br>大切である | 2. あまり<br>大切でない | 1. 大切<br>でない |
|---------------------------|----------|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 責任ある行動がとれる             | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 2. 耐えたり、がまんしたりすることを身につける  | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 3. 人と調和してやっつけていける         | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 4. 経済的に親の世話にならない          | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 5. 家族ができる (結婚する・子どもが産まれる) | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 6. 税金を納める                 | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 7. 自分以外の人を経済的に養うことができる    | 4        | 3              | 2               | 1            |
| 8. 自分より年下の人の面倒をみることもできる   | 4        | 3              | 2               | 1            |

13. あなたは何歳くらいで結婚したいと思いますか。

1. ( ) 歳くらいに結婚したい
2. 時期は決めていないが結婚したい
3. まったく分からない
4. 結婚はしないつもり

14. あなたは「結婚」にどのようなイメージを持っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。他にも何かイメージがあったら ( ) の中に自由に書いてください。

1. 社会的な信用が増す
2. 経済的にゆとりが持てる
3. 精神的に安定する
4. 愛する人 (好きな人) と暮らせる
5. 子どもを持つことができる (育児を経験できる)
6. 親から独立できる
7. 大人として普通のこと
8. その他 ( )

15. あなたが理想とするカップルはどのようなカップルですか。次の表で①に実在の人物でも架空の人物でもいいので具体例をあげて、②ジャンルを1つ選んで○をつけ、③に理想と思う理由を書いてください。具体例が思いつかない場合は、理由の欄にあなたの理想像を自由に書いてください。

| ①理想のカップルの例      | ②ジャンル  | ③理想と思う理由(またはあなたの理想) |
|-----------------|--|---------------------|
| ( )<br>と<br>( ) | 1. 身の回りにいる人 (両親など)<br>2. テレビなどで見る有名人<br>3. 小説やアニメなど架空の人物<br>4. その他 ( ) |                     |

16. あなたは将来、何人子どもが欲しいと思いますか。

1. ( ) 人くらい欲しい
2. わからない

あなたが暮らしている社会についての意見や考えをうかがいます

17. 現在、学校を卒業しても就職できない人がいます。その原因は何だと思いますか。次の項目の中からあなたが最も大きな原因と思う順に ( ) に1~4の番号を記入してください。原因だと思わない項目には×をつけてください。その他の意見や要望があれば、右の欄に書いてください。

1. ( ) 本人の努力が足りないから
2. ( ) 学校の教育が不十分だから
3. ( ) 日本政府の経済対策が悪いから
4. ( ) 世界的不況だから

意見欄

18. 社会や家庭についての次の意見をどう思いますか。[4. そう思う] から [1. そうは思わない] までの4段階のうち、あなたが当てはまる番号1つを選んで○をつけてください。

|                                 | 4. そう<br>思う | 3. やや<br>そう思<br>う | 2. あま<br>りそう<br>思わ<br>ない | 1. そう<br>は思<br>わな<br>い |
|---------------------------------|-------------|-------------------|--------------------------|------------------------|
| 1. 日本は、教育など子どもを育てる環境が整っている      | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 2. 日本の社会はだいたい男性の方が、女性より優遇されている  | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 3. 男性は働いて家計を支え、女性は家事・育児をするものである | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 4. 共働きの夫婦でも、家事や育児はもっぱら女性がした方がよい | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 5. 子どもは、家庭に明るさや活力を与える           | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 6. 子どもを育てることは、やりがいがある           | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 7. 人は、地域社会の中で助け合って生きていくことが望ましい  | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 8. 次の世代の子ども達のために、地球環境をよくしたい     | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 9. ひとりひとりの力が集まれば、社会を変えることが出来る   | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |
| 10. 日本の将来には希望が持てる               | 4           | 3                 | 2                        | 1                      |

19. このアンケートに関する感想があったら書いてください。

このアンケートに答えて 1. よかった 2. よくなかった  
感想→

\*ご協力ありがとうございました。時間があつたら、記入もれがないか確認してください。

